

2025年度（令和7年度）

# 事業計画書

社会福祉法人 手稲口一タス会

# 目 次

## 社会福祉法人 手稲ロータス会

社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念.....	2
中期経営(後期)計画の取組内容.....	4

## 法人本部

法人本部事務局.....	8
--------------	---

## 特養手稲

職員内部研修計画.....	10
介護老人福祉施設 手稲ロータス.....	12
各種会議・委員会.....	14
年間行事予定.....	15
年間行事予算.....	15
手稲ロータス指定居宅介護支援事業所.....	16

## 老健手稲

職員内部研修計画.....	20
介護老人保健施設 手稲あんじゅ.....	22
各種会議・委員会.....	25
年間行事予定.....	25
年間行事予算.....	26
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所.....	28
年間会議予定.....	30
年間行事予定・予算.....	30
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所.....	31

## 在宅手稲

職員内部研修計画.....	34
認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう.....	38
年間会議予定.....	39
年間行事予定・予算.....	39
手稲ゆうゆう通所介護事業所.....	40
年間会議予定.....	41
年間行事予定・予算.....	41
手稲ゆうゆう指定居宅介護支援事業所.....	42
手稲ゆうゆう訪問介護事業所	
・手稲ゆうゆう居宅介護事業所.....	43
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置.....	44
年間会議予定.....	45
介護予防普及啓発事業予定・予算.....	45

## 特養音更

職員内部研修計画.....	48
介護老人福祉施設 ロータス音更.....	50
各種会議・委員会.....	51
年間行事予定.....	51
年間行事予算.....	52
ロータス音更(介護予防)通所介護事業所(一般型・認知症型).....	53
年間会議予定(一般型).....	54
年間行事予定・予算(一般型).....	54
年間会議予定(認知症型).....	55
年間行事予定・予算(認知症型).....	55
音更町地域包括支援センター ロータス音更.....	56
あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所.....	57

## 老健音更

職員内部研修計画.....	60
老人保健施設 あんじゅ音更.....	62
各種会議・委員会.....	63
年間行事予定.....	63
年間行事予算.....	64
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所.....	65
年間会議予定.....	66
年間行事予定・予算.....	66
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所.....	67



社会福祉法人 手稲口一タス会

# 長期経営ビジョン(法人の理念・基本方針)

## 法人の理念

**「手稲ロータス会」は4つの笑顔を大切にします**

**利用者様の笑顔、ご家族の笑顔、地域の皆様の笑顔、そして私たち  
職員の笑顔です**

**清浄な花を咲かせる「ロータス（蓮）」の名にふさわしい、明るい笑顔と  
こまやかな思いやりに満ちた介護事業を目指します**

## 基本方針

- (1) 利用者様の笑顔のために
  - ・ 一人ひとりの尊厳を大切に、地域の中で自立した生活を目指します
  - ・ 安全で安心できる良好な生活・療養環境の実現を目指します
- (2) ご家族の笑顔のために
  - ・ ご家族と利用者様のコミュニケーションが保たれ、交流が深まるように努めます
  - ・ ご家族の介護負担の軽減が図られるように支援します
- (3) 地域の皆様の笑顔のために
  - ・ 介護予防の知識や介護への意識の普及啓発に努めます
  - ・ 地域の皆様との交流、ボランティアの受入、施設開放等に努め地域と共に歩みます
  - ・ 地域の関係機関、事業所と連携協働し、地域と一体となったケアを担います
  - ・ 環境にやさしい施設運営を目指します
- (4) 職員の笑顔のために
  - ・ 意欲を持って、安心して働ける職場環境を目指します
  - ・ 職員それぞれの職務の専門性向上のために支援します

## 経営方針

手稲ロータス会は、国連が採択した「持続可能な開発目標 SDGs」に賛同し、「だれ一人取り残さない持続可能な地域社会の実現」を目指し、法人の理念である「4 つの笑顔」を基に、社会福祉法人としての役割を果たします。

利用者様へのサービス向上を基本に、環境変化に対応し、長期的な視点からの確な目標を定めて事業運営を行い、安定した運営を目指します。また、関係者や職員の意見を尊重し、透明性の高いコンプライアンスを意識した運営を確立し、法人の存在価値を高め、社会に貢献します。

すべての役職員は謙虚な心と協調性を持ち、エンパワーメントを意識した業務を行い、法人にかかわるすべての人を「笑顔」にすることを目指して自己研鑽に努めます。

## 職員行動指針

就業規程(サービスの基本原則・サービスの心得)及び業務管理体制整備規程(職員の行動範囲)の他、以下の指針を定めます。

- (1) 私たちは、利用者様とご家族の思いやニーズをくみとる感性を大切にし、明るい笑顔とこまやかな思いやりに満ちた最高のサービスを提供します。
- (2) 私たちは、介護のプロとして、個人の尊厳と自己決定・自立を基本としたサービスの向上と個別ケアに取り組み、創意工夫を重ねます。
- (3) 私たちは、それぞれの地域の特性・実情に応じた各種事業・サービスを提供し、連携・交流など地域と共に歩んで、皆様から信頼される取り組みを進めます。
- (4) 私たちは、職種や役職を問わず職場の仲間として常にお互いに尊重し、コミュニケーションの充実とチームワークを高めるよう努めます。
- (5) 私たちは、それぞれの職種と役職に応じた能力を身に付け高めるために必要な研修に参加し、能力開発や資格取得に努めます。
- (6) 私たちは、自分たちの働きがどのように収支に反映するかを知って、効果的な予算の編成や執行に努めます。
- (7) 私たちは、地域の一員として、手稲ロータス会の各種情報をあらゆる機会を捉えてタイムリーにわかりやすく伝えます。

\*各事業所の事業計画には、対応する中期経営計画の取組内容の番号を記載しています。



## 中期経営(後期)計画(2025～2027年度)の取組内容

中期経営計画の後期においては、次に掲げる 7 つの柱を基本的な取組内容として、具体的に進めてまいります。※( )内は後期計画の重点項目



### (1) 利用者様の笑顔をつくる環境づくり

- ・ 利用者様が「安全・安心」に生活できるよう環境を整えます。  
(老朽化に伴う施設の修繕、備品の整備等)
- ・ 利用者様が持っている能力を十分に発揮して頂くとともに、持ち続けられるよう専門職が共同で支援します。  
(職員のスキル向上を目的とした勉強会、チームワークの強化等)
- ・ 利用者様の自己の選択や決定を尊重し、個人の尊厳を守れる支援を行います。  
(接遇研修を充実し、職員ひとり一人の意識に働きかける教育の実践)
- ・ 利用者様の自立を維持できるよう支援を行います。  
(個人に合わせた支援、尊厳を守れる支援の実施)



### (2) ご家族に安心・満足していただける環境づくり

- ・ 利用者様の日常生活の様子(通所利用時の様子)や体調等の情報をお伝えし、共有することでより良いサービスにつなげ、また、ご家族に安心していただけます。  
(全事業所でのSNSを活用)
- ・ 利用者様とご家族の生活時間を有意義なものとなるよう支援します。  
(面会や外出行事の拡充)
- ・ ご家族のご意向(ニーズ)を把握し、ケアプラン等に反映、ケアマネジメントのプロセス(PDCA サイクル)を意識した支援を行います。  
(ご家族の想いに寄り添うケアの提案と共有)



### (3) 地域の皆様から信頼される環境づくり

- ・ 施設の地域交流スペースや会議室等を地域活動等に利用していただき施設を開放し、地域の皆様との交流機会を積極的に行います。  
(地域の皆様への施設開放の実施と、町内会等との交流を活性化)
- ・ 地域の皆様を対象に、専門的知識を持つ専門職による介護予防、健康づくり等の知識や意識の普及啓発を行うなど、公益的な取組みを進めます。  
(介護予防を促進する活動の実施、体験学生の受入、公開講話の実施)
- ・ 地域ボランティアの受入れを促進します。  
(感染予防対策の範囲を見極めながら積極的な受入)



#### (4) 職員が働き続けられる職場づくり(職員確保と育成)

- ・ 職員のスキルアップ(専門性向上)やキャリアパスの検討など職員研修の充実を図ります。  
(外部研修への積極的な参加、法人合同研修の実施など、新たな研修計画の策定)
- ・ ICT化やロボットの導入等を進めることで、業務の効率化を図ります。また、職員の健康管理(腰痛防止やストレス抑制)を促進します。  
(職員の健康管理のための福利厚生、介護ロボットの導入による環境整備、労務管理のデジタル化による業務の効率化)
- ・ 仲間や上司から必要とされていると感じられ働き甲斐がある職場づくりを目指し、職員相互のコミュニケーションづくり(良好な人間関係を構築し、チーム力を向上)を促進します。  
(職員間のコミュニケーションアップに向けた取組み)
- ・ 職員の意見や発想を大切に、有意義なものは具現化していきます。  
(職員提案制度の改正、充実に向けた取組み)
- ・ 職員の適正な人事評価と定年制度の延長及び役職の定年制導入の検討を行います。  
(人事評価制度の再調整、定年延長に関する検討)
- ・ 待遇・マナーの向上とハラスメント防止を徹底します。  
(全職員が同等の研修を受講できるための研修計画の作成)
- ・ 幹部職員及び幹部候補職員の計画的な教育・育成に努めます。
- ・ 外国人労働者を受け入れ、育成指導する体制を維持します。  
(2024年12月より採用の特定技能外国人の介護福祉士取得を目指した育成)



#### (5) 法人の財政基盤の健全化に向けて

- ・ 主体性のある事業運営を推進するため、現状把握に努め自施設の強みと弱みを知り、これから来る未来について情報を収集(常に勉強)し、課題を分析して具体的な対策を講じます。その結果、目標稼働率を達成させ、収入の増加を目指します。  
(継続的な実施)
- ・ 経費については、収益を生むための経費と収益を生まないランニングコストとしての経費に分けて考えます。収益を生むための経費については積極的に使いながら、収益を生まない経費であるランニングコストは抑制に努めます。  
(消耗品等の一括購入による経費削減、LED化、施設設備の定期点検による修繕費の削減と環境負荷の軽減)



#### (6) 組織体制・運営の在り方検討に向けて

- ・ 組織体制について、本部事務局と事業所の業務分担の見直しも含めた検討を行います。  
(本部事務局の業務整理と明確化への取組み)
- ・ 各施設の運営に関して、権限と責任の明確化や責任ある事業運営に当たれる体制づくりの

ほか、年功序列を意識せず能力に応じた適材適所の異動・登用を進めます。

(基準の明確化と統一した登用の実施)

・ 法人・事業所の基本情報を発信するホームページの積極的な運用、及び日常の情報発信するための SNS 等各種ソーシャルメディアの活用方法について取り組みを進めます。

(全事業所が同等の実施を行えるための取組の推進)

・ 策定した感染症・自然災害 BCP(業務継続計画)を職員へ周知徹底するとともに、地域との連携・協働を進めます。

(定期的な BCP 内容の見直しと地域との連携に関する今後の取組み)



## (7) 新規事業

・ 札幌旧特養施設建物取り壊し

(2027 年度までの資金収支見通し等に基づく実施時期の判断)

・ 音更在宅部門施設建設

地域包括支援センターの移転を含めた事業部門体制などの検討を進め、2027 年度までの資金収支の見通し及び地域ニーズ等事業環境に基づき建設時期を判断します。

(法人の収支状況の改善の不可欠性と検討の継続)

・ ICT の活用

新規システムの導入や既存システムの更新・改修の際には、既存の各事業所の多様なシステムとの統合、連動・整合性の確保を第一に企画実施することとし、事業所ごとではなく法人全体で方向性を定めて取り組みを進めます。(つながる家族導入によるペーパーレス化)

・ 施設の老朽化に対応した建築保全計画の策定

老朽化が進む各施設について、将来に向けた長寿命化や保全のあり方を検討しながら計画的に施設環境を整備していきます。

SDGsとは

SDGs(エスディーゼーズ)は

「Sustainable Development

Goals」の略称で、日本語に直訳する

と「持続可能な開発目標」という意味

を表します。SDGs には 2030 年ま

で達成すべき 17 の目標が掲げら

れており、これらは 2015 年に開催さ

れた国連サミットにおいて採択されま

した。



法 人 本 部 事 務 局

# 法人本部事務局

法人運営をより安定的なものにするため、拠点間の連携及び協力体制の強化に努める。

## 《重点推進課題》

### 1. 雇用の安定化と人材育成のための職員研修の基本計画作成

#### 《中期経営計画（4）》

介護従事者の雇用状況が厳しさを増す中、新卒者や外国人労働者の受入体制を強化し、安定した法人施設の運営を目指す。

また、現在、事業所ごとに計画・実施している職員研修を(1)階層別研修(2)法定研修(3)専門職研修(4)その他の研修(5)自己啓発研修に分け、より効果的な研修が受講・習得できる体制をつくることで、サービスの質の向上を目指す。

#### 【指標・評価方法】

昨年度制定した奨学金制度の広報に力を入れる他、新卒の就職希望者向けにPRを行う。また、外国人労働者の安定した雇用継続及び新規外国人雇用に伴う環境を整備し、更なる外国人労働者の増員を検討する。

研修企画会議を定期的に行い、研修項目、内容の調整、評価・意見等を考慮し適宜研修計画の見直しを行う。

### 2. 組織体制の在り方検討と建築保全計画の策定着手

#### 《中期経営計画（5）（6）（7）》

中期経営計画（後期）のスタートに際し、本部事務局の業務のあり方と共に責任ある事業所運営に当たれる体制作りのための人材の適切な運用と雇用の安定化を進める。

また、老朽化する施設の長期的な維持を目指して建築保全計画の策定に着手、財政基盤の安定化を目指す。

#### 【指標・評価方法】

本部事務局の業務整理と業務内容の明確化を進める。

人事評価制度を活用し、人材の運用基準を明確化する。

将来に向けた施設の長寿命化や保全の在り方の計画に着手し、検討を進める。

# 特 養 手 稻

## 職員内部研修計画

(手稲ロータス)

実施月	研修内容	講師等
4月	法令遵守（プライバシーの保護など）の取組みに関する研修	施設内外の講師
5月	感染症の予防及び蔓延防止に関する研修①（食中毒を含む）	感染症予防委員会
6月	地震などの自然災害の防災に関する研修及び避難訓練①	施設内外の講師
7月	身体的拘束廃止及び高齢者虐待防止に関する研修①（精神的ケアを含む）	身体的拘束廃止・虐待防止委員会
8月	看取り介護に関する研修	看取り介護検討委員会
9月	事故発生又は再発防止に関する研修	事故防止・苦情検討委員会
10月	感染症の予防及び蔓延防止に関する研修②	感染症予防委員会
11月	地震などの自然災害の防災に関する研修及び避難訓練②	施設内外の講師
12月	身体的拘束廃止及び高齢者虐待防止に関する研修②	身体的拘束廃止・虐待防止委員会
1月	緊急時の対応に関する研修（AEDの取扱い、人工呼吸法等）	施設内外の講師
2月	医療（褥瘡予防を含む）に関する研修	施設内外の講師
3月	認知症ケアに関する研修	施設内外の講師
その他	新人職員研修	施設内外の講師
	個別ケア、ユニットケアに関する研修	施設内外の講師
	ハラスメントに関する研修	施設内外の講師
	移乗動作、食事や排せつなどの介護技術に関する研修	施設内外の講師
	接遇に関する研修	施設内外の講師

(手稲ロータス居宅)

実施月	研修内容	講師等
4月	法令遵守（プライバシーの保護など）の取組みに関する研修	併設する介護老人福祉施設と共同開催
5月	感染症の予防及び蔓延防止に関する研修①	併設する介護老人福祉施設と共同開催
6月	地震などの自然災害の防災に関する研修及び避難訓練(BCP)①	併設する介護老人福祉施設と共同開催
7月	身体的拘束廃止及び高齢者虐待防止に関する研修	併設する介護老人福祉施設と共同開催
8月	ハラスメント対策についての研修	施設内外の講師
9月	事故発生又は再発防止に関する研修①	併設する介護老人福祉施設と共同開催
10月	感染症の予防及び蔓延防止に関する研修②	併設する介護老人福祉施設と共同開催
11月	地震などの自然災害の防災に関する研修及び避難訓練(BCP)②	併設する介護老人福祉施設と共同開催
12月	ヤングケアラー、障害者、生活困窮者、難病患者等に関する研修	施設内外の講師
1月	事故発生又は再発防止に関する研修②	併設する介護老人福祉施設と共同開催
2月	接遇に関する研修	施設内外の講師
3月	認知症ケアに関する研修	併設する介護老人福祉施設と共同開催
その他	新採用職員研修	施設長・部門長ほか各専門職

介 護 老 人 福 祉 施 設      手 稻 口 一 夕 ス

手 稻 口 一 夕 ス      指 定 居 宅 介 護 支 援 事 業 所

## 介護老人福祉施設 手稲ロータス

入居者の皆様が安心して笑顔で過ごせるよう、快適で安全な生活環境づくりを大切にしていけます。

そのために、職員が笑顔で働ける環境を整え、入居者の皆様やご家族の皆様へ笑顔の還元ができる体制づくりを目指します。

また、ご家族に安心と信頼を持っていただけるよう、情報共有の強化やケアプランの充実を進めます。特に、何か不都合な点があっても職員間で解決できる職員のスキル向上とチームワークの強化に努め、入居者皆様の尊厳を守りながら個別のニーズに応じた支援を行います。

### 《重点推進課題》

#### 1. 職員の働きやすい環境を整備し、入居者皆様の笑顔を生み出す

##### 《中期経営計画 (1)(2)(4)》

とかく入居者皆様への処遇向上を目指す観点から、対象者ばかりに視点にあてがちな部分をあえて、職員(特に直接処遇職員である介護職員)に視点をあて、とりまく労働環境の整備を行うことで、入居者の皆様に還元されることは大きいのではないかと考える。

現状で整っていることも多くあるが、更に働きやすい環境を整備することで、ストレスの軽減やアンガーマネジメント、介護事故の低減、更には決して起こしてはいけない虐待の防止といった効果が発揮され、入居者の皆様にとって、優しい介護や余暇活動への取り組みが大きく飛躍するのではないかと考える。また、事業の効率化を目指すことで、労働者と経営者にとって双方に利点を生み出すことも考えられることから、職員にとって働きやすく、求職者にとって魅力的で、応募が絶えない職場作りを目指す。

#### 【指標・評価方法】

- ① 常勤介護職員の自己都合による離職率 10%以下を目指す。
- ② 定時出退勤を目指し、超過勤務の低減を図る。
- ③ 一人当たりの有給休暇取得率 60%以上を目指す。
- ④ 適正な職員配置と安定確保を行う。
- ⑤ 夜勤時の安定した休憩時間の確保を行う。

## 2. ご家族の信頼を得るための情報共有の強化

### 《中期経営計画（1）（2）》

ご家族の安心と満足度を高めるため、入居者皆様の生活の様子を適切に共有し、意見を反映したケアを行う。SNS の活用や面会・行事の充実を図り、入居者皆様とご家族がより良い時間を過ごせるよう支援する。

#### 【指標・評価方法】

- ① SNS を活用し、入居者皆様の日常の様子を月に 2 回以上発信する。
- ② ご家族参加の行事を定期的に企画・実施する。
- ③ ご家族からの意見・要望を収集し、ケアプランの見直しに活用する。
- ④ ご家族向けアンケートを実施し、信頼度や満足度の向上を図る。

## 各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	運営会議	毎月第4水曜日 16:15～
	主任会議	毎月第1水曜日 16:30～
	職員会議	4月・7月・10月・1月第4水曜日16:15～
	フロア会議	月1回
	入居検討委員会	4月・7月・10月・1月第4水曜日16:45～
	サービス担当者会議	随時
委員会	事故防止・苦情検討委員会	毎月第2木曜日 16:15～
	感染症予防委員会	5月・8月・11月・12月・1月・2月・3月第2月曜日 16:15～
	身体的拘束廃止・虐待防止委員会	毎月第3火曜日 16:15～
	褥瘡予防対策委員会	毎月第3水曜日 16:15～
	看取り介護検討委員会	毎月第2水曜日 16:15～
	広報・研修委員会	毎月第1火曜日 16:15～
	口腔衛生向上委員会	5月、8月、11月、2月 第1水曜日 16:15～
	生産性向上委員会	毎月第1水曜日 16:30～
	衛生委員会	毎月第4水曜日 16:15～
	給食委員会	定期的に開催

## 年間行事予定

月	日	行 事	内 容
6月	6(金)	開設記念行事	ユニット又はフロア毎に企画を立て、お祝いする。
7月	25(金)	手稲ロータス夏まつり	入居者皆様・ご家族・地域に向けた、出店やイベントを催す。
9月	12(金)	敬老祝賀会	地域交流スペースに、ご家族を招き、長寿をお祝いする。
12月	25(木)	クリスマス会・忘年会	ユニット又はフロア毎に企画を立て、親睦を図り1年を振り返る。
2月	1(日)	節分行事	入居者皆様による豆まきをし、1年の厄を払い健康に過ごしていただく。
	—	個別活動	入居者皆様のニーズに合わせて、外食行事などを楽しむ。
	—	地域活動	地域交流スペースにて運動教室などの身体活動、パソコン教室などの文化活動を随時、実施する。
<b>【備考】</b> 行事予定のない月に関しては、ご家族参加の行事や季節を感じるレクリエーション活動等を企画予定。			

# 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
6月	開設記念行事	6日 (金)	ユニット又はフロア毎に企画を立て、お祝いする。	入居者食事代 440 × 80人 ケーキ代など 220 × 80人 飲食物 3,300 × 8 ユニット 装飾品代 70,000 × 1 運営費 2,750 × 8 ユニット	35,200 17,600 26,400	70,000 22,000	171,200
7月	手稲ロータス夏まつり	25日 (金)	入居者・家族・地域に向けた、出店やイベントを催す。	模擬店材料代 1,300 × 200人 装飾品代 2,750 × 8 ユニット 運営費 440 × 200人	260,000	22,000 88,000	370,000
9月	敬老祝賀会	12日 (金)	地域交流スペースに、賀寿者のご家族を招き、長寿をお祝いする。	入居者食事代 440 × 80人 ケーキ代など 220 × 80人 被表彰者記念品代(100歳以上) 3,300 × 2人 被表彰者記念品代(喜寿) 3,300 × 1人 被表彰者記念品代(傘寿) 3,300 × 0人 被表彰者記念品代(米寿) 3,300 × 1人 被表彰者記念品代(卒寿) 3,300 × 5人 被表彰者記念品代(白寿) 3,300 × 0人 表彰状の用紙代 2,000 × 1袋 表彰状の額縁 330 × 9人 家族飲食物 5,500 × 1人 装飾品代(地域交流スペース) 5,500 × 1 運営費 2,750 × 8 ユニット	35,200 17,600 6,600 3,300 0 3,300 16,500 0 2,000 2,970 5,500 5,500 22,000		120,470
12月	クリスマス・忘年会	25日 (木)	ユニット又はフロア毎に企画を立て、親睦を図り1年を振り返る。	入居者食事代 440 × 80人 ケーキ代など 220 × 80人 飲食物 2,750 × 8 ユニット プレゼント代 1,100 × 80人 運営費 2,750 × 8 ユニット	35,200 17,600 22,000	88,000 22,000	184,800
2月	節分行事	1日 (日)	入居者による豆まきをし、1年の厄を払い健康に過ごしていただく。	入居者食事代 220 × 80人 運営費 2,750 × 8 ユニット	17,600	22,000	39,600
通年	その他の行事	随時	各ユニットにて入居者のご家族を招き、レクリエーション、行事を企画し、随時、実施する。 (年間2回開催予定)	飲み物代 2,750 × 8 ユニット 運営費 2,750 × 8 ユニット	44,000		(2回開催分) 88,000
	個別活動	随時	入居者のニーズに合わせ、外食行事などを楽しむ。	運営費 1,300 × 70人		91,000	91,000
	正月の装飾	随時	正月の雰囲気を感じていただくため、ユニット内を装飾する。	装飾品代 1,650 × 8 ユニット		13,200	13,200
	桃の節句の装飾	随時	桃の節句の雰囲気を感じていただくため、ユニット内を装飾する。	装飾品代 1,650 × 8 ユニット		13,200	13,200
	端午の節句の装飾	随時	端午の節句の雰囲気を感じていただくため、ユニット内を装飾する。	装飾品代 1,650 × 8 ユニット		13,200	13,200
	母の日の装飾	随時	母の日の雰囲気を感じていただくため、ユニット内を装飾する。	装飾品代 1,650 × 8 ユニット		13,200	13,200
	父の日の装飾	随時	父の日の雰囲気を感じていただくため、ユニット内を装飾する。	装飾品代 1,650 × 8 ユニット		13,200	13,200
	レクリエーション活動	随時	各ユニットにてレクリエーションを企画し、随時、実施する。	年間活動費 26,400 × 8 ユニット (1ユニット月に2,200円)		211,200	211,200
	委員会活動費	随時	各委員会にて書籍やWEB等により、必要な情報を収集し、取組む。	書籍代 6,000 × 6 委員会 (各委員会年に6,000円)		36,000	36,000
施設内研修活動	随時	広報・研修委員にて外部講師による研修を企画し、実施する。	運営費 20,000 × 5回		100,000	100,000	
合 計					533,900	944,370	1,478,270

# 手稲ロータス指定居宅介護支援事業所

利用者の皆様とケアラーであるご家族の背景は多様であるため、それぞれに適したケアマネジメントが提供できるように、専門性の向上を目指します。また、事業所の運営をさらに安定させ、継続的なサービスの提供を実現します。

## 《重点推進課題》

### 1. 人材育成と職場環境の整備

《中期経営計画(1)(4)》

3名の主任介護支援専門員が様々な経験を生かし、多様な視点で支援を行う。多様な角度からアプローチすることで、互いにスキルを高める他、更に介護支援専門員の育成に力を注いでいく。また、働きやすい職場環境を整え、質の高いケアマネジメントを提供する体制を構築する。

#### 【指標・評価方法】

- ① 介護支援専門員の採用。
- ② 介護支援専門員の育成。
- ③ 介護支援専門員実習の受入れ。
- ④ 依頼担当ケースの積極的な受入れ。

### 2. 適切なケアマネジメントの実施

《中期経営計画(1)(2)》

適切なケアマネジメントを実施するため、専門職としてのスキルアップを図るとともに、サービス事業者や地域包括支援センター、医療機関など関係機関との連携を強化する。

#### 【指標・評価方法】

- ① 年間研修計画に基づき、研修参加するとともに、地域包括支援センターや介護支援専門員連絡協議会、関係機関が主催する研修を積極的に受講する。
- ② 利用者の皆様を通じた医療・介護事業者とのカンファレンスや研修、会議へ積極的に参加し、関係機関との連携を強化する。
- ③ 利用者の皆様や地域に不足しているサービスを把握し、社会資源の発掘・開発に取り組む。具体的には、認知症カフェの開催などの企画を検討する。

### 3. 安定した運営の持続

#### 《中期経営計画(1)(2)(3)》

安定した運営を継続できるよう、業務改善によって生まれた時間を活用し、先を見据えた行動を行い、継続的な相談対応を実現する。

#### 【指標・評価方法】

- ① 業務の効率化や業務量の見直しを行い、半年に1回の評価を実施する。
- ② 業務改善の提案を随時協議し、効果が期待できる取り組みは積極的に導入し、評価を行いながら次の改善策へつなげる。
- ③ 地域住民の皆様に居宅介護支援事業所の存在を認知してもらうため、介護相談会などの企画を検討し、新規相談の受け入れを増やし、担当件数の拡充につなげる。



老 健 手 稻

## 職員内部研修計画

(手稲あんじゅ 入所・短期・通所)

実施月	研修内容	講師等
4月	感染症の予防及び蔓延防止に関する研修①	感染症予防委員会
5月	事故発生又は再発防止に関する研修①	事故防止・苦情検討委員会
6月	食中毒の予防に関する研修	感染症予防委員会
7月	身体的拘束廃止及び高齢者虐待防止に関する研修①	身体的拘束廃止・虐待防止委員会
8月	口腔衛生管理等に関する研修	歯科医師または歯科衛生士
9月	感染症の予防及び蔓延防止に関する研修②	感染症予防委員会
10月	褥瘡予防に関する研修	褥瘡予防対策委員会
11月	事故発生又は再発防止に関する研修②	事故防止・苦情検討委員会
12月	地震、土砂災害などの自然災害の防災に関する研修	施設内外の講師
1月	身体的拘束廃止及び高齢者虐待防止に関する研修②	身体的拘束廃止・虐待防止委員会
2月	口腔衛生管理等に関する研修	歯科医師または歯科衛生士
3月	認知症ケアに関する研修	身体的拘束廃止・虐待防止委員会
その他	新規採用職員研修	施設長、事務長ほか各専門職
	接遇に関する研修	施設内外の講師
	法令遵守（プライバシーの保護など）の取組みに関する研修	施設内外の講師
	緊急時の対応に関する研修（AEDの取扱い、人工呼吸法等）	施設内外の講師
	ハラスメント対策に関する研修	施設内外の講師
	避難訓練（火災：年2回～日中想定、夜間想定（2025.11.12（水）10：30実施予定）	札幌市防災協会等
	避難訓練（地震・土砂災害年1回）	札幌市防災協会等

介護老人保健施設 手稲あんじゅ  
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所  
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

## 介護老人保健施設 手稲あんじゅ

入所(利用)者様の尊厳を守り、人とのつながりを大切にしながら安心して過ごせる環境を提供することで、生活に彩りが創出できるよう、交流機会の拡充、多職種連携の強化、業務効率化を進める。また、職員の育成を計画的に推進し、研修制度の充実やリーダーシップの育成により、質の高いケアの実現を目指す。さらに、ご家族との情報共有を強化し、充実した在宅復帰支援を推進するために、オンラインツールの活用や相談体制の強化を図り、安心できる環境を提供する。

### 《重点推進課題》

#### 1. 尊厳を守り、つながりを育む、安心と彩りのある環境を提供する

##### 《中期経営計画(1)》

入所(利用)者様一人ひとりの尊厳を常に尊重し、意思表示が難しくなった場合でも、これまで大切にしてきた生活や希望を実現できるとともに、入所(利用)者様が人とのつながりから、安心して自分らしく過ごせる環境で彩り豊かな日々を送れるよう支援する。さらに、生産性向上を図る取組みを進め、ケアサービスの質の向上と介護量の効率化を実現し、より安全で快適な生活環境を提供する。

#### 【指標・評価方法】

安心して自分らしく過ごせる環境を整えるために、日々のアセスメントを通じて生活の希望や課題を把握し、カンファレンスを活用して多職種によるチームアプローチを推進し、具体的な支援方法を検討・実践する。また、入所前の個別ヒアリングを徹底し、生活歴や価値観を個別支援計画に反映することで、個別性の高い支援を実現し、スムーズな生活適応を支援する。さらに、季節ごとの行事の提供に加え、日常的なレクリエーションの実施や入所(利用)者様とご家族との直接の面会方法の見直しを進め、入所(利用)者様同士やご家族との交流機会を増やすことで、入所(利用)者様が『つながり』を実感し、生活に喜びと安心感をもたらす。

加えて、業務の効率化を図りながら、職員が入所(利用)者様と向き合う時間を確保するため、業務分担を再構築するとともに職種間の申し送りの簡略化を進める。

さらには、生活環境の安全性を確保するために、ヒヤリ・ハット事例を集積・分析し、迅速な環境整備や改善に努めるとともに、褥瘡予防マットレスや自動除圧式クッションの活用を促進し、快適な生活環境作りを推進する。

## 2. 安心のケアを支える職員の成長

### 《中期経営計画(4)》

入所(利用)者様が安心して過ごせる安定したサービスを提供するため、人材の計画的育成を推進する。職員一人ひとりが自己研鑽に励み、個性と専門性を発揮しながら、冷静かつ建設的な提案ができる環境を整える。

特に、当施設は法人内で唯一、特定技能職員を採用している施設であることから、特定技能職員の着実な成長を支援するとともに、周囲の介護職員も基礎を振り返りながら共に成長できる仕組みを構築する。

#### 【指標・評価方法】

施設内研修を月1回オンラインで実施し、職員のニーズに応じたテーマを設定することで、業務知識や技術の向上を図る。また、四半期ごとに外部専門家による講習会を開催し、専門性を高める機会を提供する。さらに、新規採用職員に対する研修プログラムを再構築し、入職後1か月間で基礎知識の統一化を図るため、OJT担当者を指定し、個別指導を実施するほか、進捗管理を行い、必要に応じたフォローアップ研修を追加する。

加えて、職員のリーダーシップ育成のため、各委員会において一般職の職員が副委員長を務めるローテーション制度を導入し、研修や会議のファシリテーションを担当することで、積極的に意見を出せる機会を増やす。

さらには、業務の標準化と質の向上を図るため、各種マニュアルを始めとした業務手順書を見直し、最新のケア技術や制度に沿った内容で、職員の意見を反映させた実践的なものに改訂する。加えて、改訂後のマニュアルを全職員に周知し、研修等を通じて定着を図るとともに、ロールプレイング研修を実施し、実践的なスキル向上を目指すことで、職員が迷うことなく統一されたサービスを提供できる体制を強化する。

## 3. 在宅復帰を支える情報共有の充実

### 《中期経営計画(2)》

ご家族が入所(利用)者様の在宅復帰に際して抱く不安を軽減することで、入所(利用)者様及びご家族が安心して、自宅での時間をともに過ごすことができるよう、施設とご家族との情報共有を強化する。

#### 【指標・評価方法】

施設とご家族を結ぶ『LINE(ライン)』や『メール』などのコミュニケーションツールに加え、『つながるご家族アプリケーション』を有効に活用し、ご家族が在宅介護で抱く不安を確認し、専門職が協働して不安の解消に努める。また、入所(利用)者様の日常生活やそのご様子に関する動画の個別配信により、ご家族との情報共有を促進する。

さらに、新規入所を希望される方に対して、直接の対面での面談のほか、オンライン環境を場面に応じて併用し、ご家族が抱く在宅生活への不安を迅速に受け止め、解決策について専門職間で協議し、得られた結果を支援相談員がご家族に伝達する。この一連のフロー

により、関係機関との情報共有を強化し、入所(利用)者様及びご家族が安心して居宅で過ごせる環境を強く推進する。

加えて、『お便り(あんじゅ通信)』及び『広報誌(すまいる)』を通じて、日常生活や行事等のご様子や、ご家族が希望する情報を発信する機会を継続する。

## 各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会議	職員会議	必要に応じて随時開催
	主任会議	毎月第1木曜日 16時45分から
	グループ会議	各グループ月1回 17時00分から
	入所(退所)判定会議	随時
	サービス担当者会議	随時
委員会	事故防止・苦情検討委員会	毎月第4木曜日 16時30分から
	感染症予防委員会	毎月第2木曜日 16時30分から
	身体的拘束廃止・虐待防止委員会	毎月第3木曜日 16時30分から
	褥瘡予防対策委員会	毎月第2水曜日 16時30分から
	広報・研修委員会	毎月第3水曜日 16時30分から
	口腔衛生向上委員会	6か月に1回(9月・3月) 16時30分から
	衛生委員会	毎月第1木曜日 16時45分から
	生産性向上委員会	3か月に1回(4月・7月・10月・1月)第1木曜日 16時45分から

## 年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月	開花時期	お花見ドライブ(2階)	近隣の桜の名所をドライブし、季節を感じて頂く
5月	14日 30日	お花見ドライブ(3階)	近隣の桜の名所をドライブし、季節を感じて頂く
		お茶会(2階)	新茶を和菓子と一緒に楽しむことで季節を感じて頂く
		開設記念式典	入所(利用)者様への感謝の気持ちを込めて食事を振る舞う
6月	18日・24日	テラスde日光浴	テラスに出て日光浴を行うとともに、小さい鉢植えを作って楽しむ
7月	16日 22日	テラスdeカフェ(2階)	テラスでジュース、コーヒー等を楽しんで頂く
		テラスdeおやつ(3階)	
8月	20日	夏祭り	屋台、出店等の夏祭りの雰囲気を感じられる催しを楽しんで頂く
9月	15日	敬老祝賀会	お祝いの食事やおやつを楽しんで頂き長寿を祝う
10月	紅葉時期	紅葉ドライブ	近隣の紅葉狩りの名所をドライブし、季節を感じて頂く
11月	12日・21日	おやつレク	季節のおやつを楽しんで頂く
12月	26日	忘年会	皆さんで食事を囲み、一年を振り返る宴会をする
1月	9日	新年会	1年の始まりを「祝い御膳」でお祝いする
2月	3日	節分の豆まき	豆まきなど節分の風習を行う
3月	17日	おやつレク(3階)	季節のおやつを楽しんで頂く

### 【備考】

- ※ 「誕生会」毎月、第3日曜日に実施。昼食前に該当月の誕生者を紹介する。誕生者の方には、午後のおやつの時間にお菓子を召し上がって頂く。また、写真を撮影し、入所者様ご本人に手渡す。
- ※ 「喫茶」(各階)毎週日曜日14時00分
- ※ 「変わり湯の日」毎月1週間、入浴剤により普段と違う入浴環境で季節を感じていただく。
- ※ 「避難訓練」年2回
- ※ 「個別外出」「地域交流事業」は感染症予防対策の状況に合わせて実施を検討していく。
- ※ 年間行事予定については、感染症予防対策のため必要に応じて変更しながら実施していく。

# 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	お花見ドライブ	開花時期	近隣の桜の名所をドライブし、季節を感じて頂く	実費			
5月	お花見ドライブ(3階)	開花時期	近隣の桜の名所をドライブし、季節を感じて頂く	実費			
	お茶会(2階)	14日		運営費 5,500 × 1フロア		5,500	
	開設記念式典	30日	入所(利用)者様への感謝の気持ちを込めて食事を振る舞う	食材費等 440 × 44人 入所者飲食代 440 × 90人	19,360 39,600		64,460
6月	テラスde日光浴	18日 24日	テラスに出て日光浴を行うとともに、小さい鉢植えを作って楽しむ	運営費 8,800 × 2回		17,600	17,600
7月	テラスdeカフェ(2階)	16日	テラスでジュース、コーヒー等を楽しんで頂く	食材費等 440 × 90人	39,600		
	テラスdeおやつ(3階)	19日		運営費 5,500 × 2フロア		11,000	50,600
8月	夏祭り	20日	屋台、出店等の夏祭りの雰囲気を感じられる催しを楽しんで頂く	運営費 33,000 × 2フロア 食材費等 440 × 90人		66,000 39,600	105,600
9月	敬老祝賀会	15日	お祝いの食事やおやつを楽しんで頂き長寿を祝う	食事代 440 × 90人 おやつ代 660 × 90人 飲物代他 5,500 × 1回 記念品代(男女最高齢) 11,000 × 2人 運営費 16,500 × 1回	39,600 59,400 5,500	22,000 16,500	143,000
10月	紅葉ドライブ	紅葉時期	近隣の紅葉狩りの名所をドライブし、季節を感じて頂く	実費			
11月	おやつレク	12日 21日	季節のおやつを楽しんで頂く	食材費等 440 × 90人 運営費 5,500 × 2フロア	39,600	11,000	50,600
12月	忘年会	26日	皆様で食事を囲み、一年を振り返る宴会をする	入所者食事代 440 × 90人 飲物代他 11,000 × 1回 運営費 8,800 × 1回	39,600 11,000 8,800		59,400
1月	新年会	9日	1年の始まりを「祝い御膳」でお祝いする	入所者食事代 440 × 90人 おやつ代 220 × 90人 飲物代他 5,500 × 1回	39,600 19,800 5,500		64,900
2月	節分の豆まき	3日	豆まきなど節分の風習を行う	運営費 8,800 × 2フロア		17,600	17,600
3月	おやつレク(3階)	日	季節のおやつを楽しんで頂く	食材費等 440 × 46人 運営費 5,500 × 1フロア	20,240	5,500	25,740
その他	誕生会	随時	入所者様に誕生日プレゼントを贈る	プレゼント代他 880 × 90人		79,200	
	変わり湯の日	月1回	入浴剤による変わり湯を用意する	入浴剤 10,500 × 12回		126,000	
	買い物代行	月2回	ネットショッピングによる買い物	実費			
	個別外出	随時	急なニーズに対応	職員飲食代 840 × 30人 運営費 15,000 × 1回	25,200	15,000	
外出デイ	年16回	季節折々の観光地や公共施設等へ外出	職員・ボランティア飲食代 1,240 × 100人	124,000			
レクリエーション費	随時	グループごとに行うレクリエーション等	運営費 55,000 × 2フロア		110,000		
合 計					576,000	502,900	1,078,900



## 手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

利用者様が自分らしい生活を継続できるよう、『なりたい姿』の実現を支援するため、専門職が連携し個別性を重視した効果的なケアサービスの提供を目指す。さらに、職員の継続的な学びとスキルアップを促進し、多職種連携によるチームアプローチを強化することで、利用者様やご家族の多様な生活課題に対応し、質の高い支援を提供する。

### 《重点推進課題》

#### 1. 利用者様が『なりたい姿』を実現できるための専門職によるアプローチ

##### 《中期経営計画 (1)》

利用者様がご自身の心身機能を取り戻し、前向きに思い描く『なりたい姿』を実現するため、「生活状況確認シート」を用いて利用者様の生活状況の変化や生活課題及び今後の具体的な目標を把握する。その情報から、各専門職が密に連携し、利用者様の個別性を尊重したリハビリテーションや介護などを組み合わせた包括的なケアサービスを提供する。

#### 【指標・評価方法】

「生活状況確認シート」を活用して移動、食事、趣味活動の頻度などの生活状況の変化を6か月ごとに記録し、具体的な目標に対する達成度を5段階で測定するとともに、バランステスト、筋力測定、認知機能評価などを実施し、標準的な評価スケール(TUG、BI、MMSE など)を用いて心身機能の変化を数値化した結果をフィードバックする。また、定期的にアンケートやヒアリングを行い、利用者様が『なりたい姿』に近づいているかを確認する。さらに、専門職が連携し、カンファレンスを通じて、画一的なリハビリやケアではなく、個別性のある効果的なアプローチが展開されているかを定期的に見直し、利用者様の「なりたい姿」の実現を目指す。

加えて、利用者様が普段の運動(活動)量を確保できるよう、リハビリ職員が中心となり、利用者様が自主的かつ主体的に実行できる「自主トレーニング」を個別に考案するとともに、担当者会議を通じて、居宅での実行状況を把握する。

さらには、利用者様の生活歴や趣味趣向に着眼し、利用者様にとって達成感と自信につながる余暇活動を提供する。

## 2. 様々なニーズに対応できる専門職としての更なるスキルアップ

### 《中期経営計画（1）》

利用者様やご家族が抱く様々な生活課題に対し、有効なチームアプローチを提供するために、職員一人ひとりの学びの姿勢を啓発するとともに、継続的かつ計画的に学びの機会を持つことで、専門職としてのスキルアップを図る。

#### 【指標・評価方法】

職員一人ひとりの学びの姿勢を啓発し、継続的かつ計画的にスキルアップを図るため、年間研修計画に加え、オンライン研修の活用や多職種連携研修または事例検討などの方法を用いて、3か月ごとに職員ニーズを反映した研修を実施する。さらに、研修後の効果測定を基にPDCAサイクルを実践することで、チームアプローチの強化と支援の質の向上を図り、利用者様やご家族の多様な生活課題に対して、より効果的な支援を提供する体制を強化する。

## 各種会議・委員会

会 議 予 定		開 催 日
会議	デイケア会議	3月・7月・12月の第1水曜日 17時00分から
	ケースカンファレンス	随時
	主任会議	毎月第1木曜日 16時45分から
	職員会議	必要に応じて随時開催
	サービス担当者会議	随時
委員会	事故防止・苦情検討委員会	毎月第1水曜日 16時45分から
	感染症予防委員会	毎月第2木曜日 16時30分から
	身体的拘束廃止・虐待防止委員会	毎月第3木曜日 16時30分から
	褥瘡予防対策委員会	毎月第2水曜日 16時30分から
	広報・研修委員会	毎月第3水曜日 16時30分から
	衛生委員会	毎月第1木曜日 16時45分から

## 年 間 行 事 予 算

(単位：円)

月	行 事 名	予 算 内 訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
6月	開設記念祝賀会	利用者食事代(当日) 440 × 28人	12,320		12,320
8月	夏祭り週間	運営費 5,000 × 6回		30,000	30,000
9月	敬老祝賀会 敬老祝週間	利用者食事代(当日) 440 × 28人 記念品代(賀寿) 3,300 × 10人 運営費 5,000 × 6回	12,320	33,000 30,000	75,320
10月	レクリエーション週間	運営費 5,000 × 6回		30,000	30,000
12月	クリスマス週間 忘年会	おやつ代 220 × 150人 利用者食事代(当日) 440 × 28人 ×	33,000 12,320		45,320
通年	レクリエーション制作教材費 変わり湯(入浴剤) ボランティア謝礼 誕生祝い(プレゼント代)	16,500 × 12か月 4,500 × 12回 5,000 × 12回 220 × 85人		198,000 54,000 60,000 18,700	330,700
合 計			69,960	453,700	523,660

## 手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

利用者様が住み慣れた居宅や地域での生活場面において、活動や参加の機会を実現することで、より自分らしい生活を実現できるよう、各専門職が連携し、専門性に基づく効果的なりハビリテーションを提供する。

### 《重点推進課題》

#### 1. 利用者様の生活目標における『活動』と『参加』の実現に向けた、個別性の高いサービスの提供

##### 《中期経営計画 (1)》

利用者様の日常生活において役割の創出や社会参加を促進し、居宅での豊かな生活が実現できるよう、利用者様及びご家族の要望を踏まえ、生活目標を共に考え、各専門職によるアセスメントと課題分析により、専門性を発揮したチームアプローチを展開する。

##### 【指標・評価方法】

1人の利用者様に対し複数の専門職が担当するとともに、部署内会議等の機会を通じて利用者様の現状と課題及び生活目標を共有し、各専門職による多角的な視点から『活動』と『参加』の可能性や目標達成に向けた個別性のある具体的なプロセスを協議し、利用者様及びご家族に提案する。

また、言語聴覚士による摂食嚥下機能やコミュニケーション機能に関するリハビリテーションの提供や、認知症を患っている利用者様が地域で自分らしく生活できるための『参加』に向けて、作業療法士が中心となり、支援内容などを検討するほか、様々な社会資源の活用に努める。



在 宅 手 稻

## 職員内部研修計画

### (手稲ゆうゆう入居)

実施月	研修内容	講師等
4月	事故・ヒヤリハットの分析と対策（2024年度集計より）	事故対策委員
5月	倫理・法令遵守について	研修委員
6月	認知症の理解について	計画作成担当
7月	身体拘束・虐待防止について①	身体拘束廃止委員会
8月	感染症予防対策（食中毒の予防）について	研修委員
9月	感染症や非常災害時の業務継続計画について	感染症予防対策委員会
10月	身体拘束・虐待防止について②	身体拘束廃止委員会
11月	感染症について（訓練含む）	研修委員
12月	接遇について	管理者
1月	アンガーマネジメントについて	管理者
2月	個人情報・プライバシーの保護について	研修委員
3月	介護職のための医療知識及び緊急時対応について	管理者
その他	新規採用職員研修	各事業の主任など
	ハラスメント防止研修	外部講師

### (手稲ゆうゆう通所)

実施月	研修内容	講師等
4月	接遇について	ジョブメドレー
5月	職業倫理及び法令順守について	研修委員
6月	認知症について	ジョブメドレー
7月	身体拘束廃止について	ジョブメドレー
8月	感染症・食中毒の予防について①	研修委員
9月	非常災害時の対応について	ジョブメドレー
10月	事故防止について①	ジョブメドレー
11月	感染症対応に係る訓練	研修委員
12月	緊急時の対応方法について	ジョブメドレー
1月	高齢者虐待防止について	ジョブメドレー
2月	プライバシーの保護について	研修委員
3月	事故防止について②	ジョブメドレー
その他	新規採用職員研修	副主任
	ハラスメント防止研修	外部講師
	入浴介護に関する研修	ジョブメドレー

### (手稲ゆうゆう居宅)

実施月	研修内容	講師等
4月	緊急時の対応について・非常災害の対策について（訓練及びBCP含む）	ジョブメドレー
5月	法令遵守について	研修委員
6月	認知症について	ジョブメドレー
7月	高齢者虐待防止・身体拘束について	ジョブメドレー
8月	感染症について（訓練含む）	研修委員
9月	メンタルヘルスについて	ジョブメドレー
10月	緊急時の対応について・非常災害の対策について（訓練及びBCP含む）	ジョブメドレー
11月	感染症について（訓練含む）	研修委員
12月	接遇マナーについて	ジョブメドレー
1月	ヤングケアラーについて	ジョブメドレー
2月	個人情報保護について	研修委員
3月	ターミナルケアについて	ジョブメドレー
その他	外部研修（ケアマネ連協、包括支援センター他）	外部講師
	ハラスメント防止研修	外部講師

(手稲ゆうゆう訪問)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	接遇マナーについて	ジョブメドレー
5月	法令遵守について	研修委員
6月	認知症ケアについて	ジョブメドレー
7月	身体拘束・虐待防止について	ジョブメドレー
8月	感染症について	研修委員
9月	非常災害時の業務継続計画について	ジョブメドレー
10月	事故防止について	ジョブメドレー
11月	感染症について（訓練含む）	研修委員
12月	緊急時対応について	ジョブメドレー
1月	ハラスメント防止・対策	ジョブメドレー
2月	プライバシー保護について	ジョブメドレー
3月	事故対応と再発防止について	サービス提供責任者等



認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう  
手稲ゆうゆう通所介護事業所  
手稲ゆうゆう指定居宅介護支援事業所  
手稲ゆうゆう訪問介護事業所  
手稲ゆうゆう居宅介護事業所  
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

## 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

入居者様が手稲ゆうゆうで継続的に暮らしていくために、日常で楽しみにしている食事と日々の生活を通して、健康で充実した生活が送れるように支援する。

### 《重点推進課題》

#### 1. 健康保持及び尊厳を守れる支援 《中期経営計画 (1)(2)》

入居者様が健康に暮らせるよう、運動及び食事摂取、睡眠状況等の観察を継続し、健康保持を図る。また、入居者様の自己選択を尊重し、個人の尊厳を守れる支援を行う。

##### 【指標・評価方法】

- ① ご家族、協力医療機関の訪問診療医と情報を共有し、連携体制を構築する。
- ② 管理栄養士が作成した献立により、栄養バランスの摂れた食事を提供する。
- ③ 策定した感染症・自然災害 BCP(業務継続計画)の見直しを図る。
- ④ 日々の体操や入居者様一人ひとりに合わせた運動を行って、体力を維持する。
- ⑤ 入居者様とご家族の生活時間が有意義なものとなるよう、面会や外出行事の拡充を図る。

#### 2. 職員のスキルアップ及び業務改善 《中期経営計画 (1)》

入居者様の生活をより良いものにするためには、職員の認知症介護に対する意識向上など、スキルアップが必要となる。また、業務内容を見直し、職員が働きやすい環境を整えることで、更なる入居者様へのサービスの質の向上を図る。

##### 【指標・評価方法】

- ① 認知症介護に関する研修を実施する。
- ② アンガーマネジメントなどの研修を通じ、質の良いサービス提供に対する職員の意識向上を図る。
- ③ 入居者様の生活を中心とした業務内容となるように、現在の内容を再度評価し、改善に向けた検討を行う。

# 年間会議予定

	会議予定 (開催日)	対象職員
会議	ユニット会議・・・毎月開催	全職員
	職員会議・・・毎月第4水曜日15:00開催	全職員
	運営推進会議・・・奇数月第4水曜日14:00～15:00	家族、町内会役員、包括支援センター他

# 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	花見外出	ドライブ、桜見物を行う				
5月	端午の節句 母の日	女性入居者お祝い	柏餅代 500 × 18人 カーネーション代 ケーキ代 550 × 16人 予備費	9,000	5,000 8,800	
	個別外出・ショッピング	入居者の要望に沿った外出を行う		2,000		24,800
6月	父の日	男性入居者お祝い	ケーキ代 550 × 2人 予備費	9,000	1,100	
	外出レク	前田森林公園へ藤見物				10,100
7月	個別外出・ショッピング ケーキバイキング	入居者の要望に沿った外出を行う お好みのケーキを選んで食べる	ケーキ代 1,000 × 18人		18,000	18,000
8月	夏祭り 七夕	夏祭り 七夕の飾りを行う	運営費 装飾費		50,000 2,000	52,000
	9月	敬老祝賀会	祝賀会 装飾費 記念品代 700 × 18人 祝品代 3,000 × 18人 予備費	12,600 54,000	10,000 10,000	86,600
10月	外出レク	白い恋人パークへ外出する	予備費		5,000	5,000
11月	個別外出・ショッピング	入居者の要望に沿った外出を行う				
12月	クリスマス会・忘年会	クリスマス・忘年会	装飾費 プレゼント代 1,100 × 18人 ケーキ代 550 × 18人 予備費	9,900	10,000 19,800 10,000	49,700
			装飾費 ゲーム材料代 和菓子代 500 × 18人	9,000	20,000 5,000	34,000
2月	節分		豆代	2,000		2,000
3月	桃の節句		装飾費 桜餅代 500 × 18人	9,000	2,000	11,000
通年	書籍代				20,000	20,000
	ユニット装飾費(春・夏・秋・冬)				20,000	20,000
	園芸用品代(野菜を収穫する)				10,000	10,000
	ショッピング・お好み献立・パン献立・手作りおやつ・・・毎月実施					
合 計				116,500	226,700	343,200

※外出行事については、感染状況を踏まえ実施予定とする。中止の場合は室内での行事を検討。

# 手稲ゆうゆう通所介護事業所

通所介護は、自宅での生活の継続支援、生活機能の維持や向上を図ることを目的としています。利用者様の「笑顔」を実現できるよう、私たちは今一度利用者様・ご家族に対しての支援を行います。また、時代背景に沿った安心できる職場環境の見直しを積極的に進めていきます。

## 《重点推進課題》

### 1. 利用者様が笑顔で主体性のある活動ができる環境づくり

#### 《中期経営計画（1）（2）》

利用者様の持てる力を再認識し、機能維持・環境整備を観点に新たな強みを発見できるように取り組む。

#### 【指標・評価方法】

- ① 利用者様の想いに耳を傾け、支援中や乗車時等にも意見・要望の把握を意識した会話を行う。
- ② 日々の利用者様の情報と月1回のデイサービス会議にて、利用者様についてアセスメントやモニタリングの内容を効率的に共有する。更に、利用者様が来所時に1つでも笑顔でいられるような場面を引き出す工夫をする。
- ③ ご家族の意向を把握できるよう、送迎時や電話対応時に日々の利用状況を含めた内容が日々伝えられることで関係性づくりに繋げていく。

### 2. 職員が活躍を実感できる体制と安心して働き続けられる職場の見える化

#### 《中期経営計画（4）（5）（6）》

職員がコミュニケーションをとる上で関係性づくり向上と充実した研修や改善に向けた話し合いのできる場の設定を目指す。また、利用者様のニーズに応えられるよう、稼働率を高水準で維持できる体制を整える。

#### 【指標・評価方法】

- ① 良好な人間関係を構築するために、自由な発言・発案ができる場を設ける。
- ② 年間に決められている研修と別に外部研修や事業所見学を通し、現状の事業所運営に対して振り返る時間を持てるようにする。またそれについて情報交換を行う。
- ③ 利用者様が通うことで体調を整えられ、病気やケガの予防に繋がることを目標の1つとしていただく。また、利用率の向上を図るため、レクや外出行事等の企画、実施する。

## 年間会議予定

	会議予定	開催日
会議	デイサービス会議	毎月第3水曜日 17:30～
	ケースカンファレンス・モニタリング	随時
	サービス担当者会議	随時

## 年間行事予定

(単位:円)

月	行事名	費用内訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4・5月	花見	飲み物代 100 × 50 人		5,000	5,000
6月	開設記念日	利用者食事代(当日) 440 × 30 人	13,200		13,200
7月	外食・買い物				
8月	かき氷	運営費 30 × 180 人		5,400	5,400
9月	敬老祝賀会 (3日間実施予定)	利用者食事代(3日間) 580 × 90 人 記念品代 550 × 90 人 記念品代(賀寿) 3,000 × 15 人 運営費	52,200	49,500 45,000 16,500	163,200
10月	秋の味覚(焼き芋)	運営費 290 × 90 人		26,100	26,100
11月	調理レク	運営費 50 × 90 人		4,500	4,500
12月	餅つき(お汁粉)	運営費 200 × 90 人		18,000	18,000
1月	新年会 (3日間実施予定)	プレゼント代 550 × 90 人 利用者食事代 580 × 90 人 おやつ代 100 × 90 人 運営費	52,200	49,500 9,000 16,500	127,200
2月	節分(調理レク)	運営費 50 × 90 人		4,500	4,500
3月	調理レク	運営費 50 × 90 人		4,500	4,500
通年	レクリエーション制作教材費	24,000 × 12 ヵ月		288,000	
	誕生会(プレゼント代)	550 × 120 人		66,000	
	ボランティア謝礼	3,000 × 6 回		18,000	372,000
合 計			117,600	626,000	743,600

## 手稲ゆうゆう 指定居宅介護支援事業所

札幌市の高齢者人口は年々増え、今まで以上に介護を必要とする方々も増えていく事が予想されています。地域で介護を必要としている高齢者の方々、またそれを支えるご家族の方々の不安や悩みを受け止め、利用者様が住み慣れた地域での生活を安心して継続できる様、一緒に解決策を考え支援していきます。

### 《重点推進課題》

#### 1. 地域の方々や関係機関から安心して相談をいただける事業所作りを目指し、担当利用者数の安定を図る。 《中期経営計画 (1)(2)(3)(5)》

利用者様が望まれる生活を可能な限り継続する事ができる様に、利用者様またはご家族の想いをしっかり受け止め、「この事業所の方にお願いできて良かった」と思っていたき、安心を提供できる様に事業所が一丸となって努めていく。

また、地域の方々への支援にて安心を提供し、信頼を積み重ねていく事により、当事業所の存在をより多くの方に知っていただく事を目指す。その結果、新たな新規相談を数多くいただける様にも努めていく。

#### 【指標・評価方法】

- ① 専門職として、利用者様やご家族の想いを的確に把握し、知識や技術等をコミュニケーションを通じて提供していきながら、親身に寄り添った支援を行っていく。
- ② 利用者様の支援はもちろんの事、それを支えるご家族にもしっかり目を向け、定期訪問・電話連絡以外にも必要であれば、ご家族のみで面談の機会を持つ等、抱えている不安や悩みの早期発見と受容に努める。
- ③ 利用者様により良い支援を提供していくには、個々の専門職としてのスキルアップは必須である。その為にも専門的知識や技術を学ぶ為の研修への参加、関連機関との様々な情報の共有等、日々自己研鑽に努めていく。
- ④ 事業所の担当利用者総数の安定を図る為にも、新規相談については今まで紹介をいただいている地域(札幌市手稲区・小樽市)を軸としていく。また、各事業所へ顔の見える関係作りを築いていく為にも、営業を兼ねての挨拶回り等を随時行っていく。併せて電話やFAX等による情報発信についても、随時行っていく。

事業所の利用者総数としては、月によって変動が出てくる場所ではあるが、要介護認定利用者数については、115件以上をキープできる様に努めていく。

## 手稲ゆうゆう訪問介護事業所 手稲ゆうゆう居宅介護事業所

訪問介護は、高齢化社会の進展に伴い、需要が増加していくことが予想されます。しかし現在、訪問介護は介護職員の人手不足や高齢化などの課題があり、手稲ゆうゆう訪問介護事業所でもヘルパーの高齢化に直面し、需要に対しての担い手不足が懸念されます。

稼働時間に自由性のある非常勤職員の確保などで、利用者様が在宅で「安心・安全」に生活できるよう、安定したサービス提供を目指します。

### 《重点推進課題》

#### 1. 安定したサービスの提供 《中期経営計画 (1)(2)(4)》

積極的に新規受け入れを行い、質の良い安定したサービス提供を続けます。

#### 【指標・評価方法】

- ① 人材確保: 必要時の賃金や労働条件の改善をし、長期就労できるよう働きやすい職場作りを目指す。
- ② 研修や教育の充実: 訪問介護員に定期的な研修やスキルアップの機会を提供し、サービスの質向上を目指す。研修や会議を通じて、チームワーク力を向上し、職員同士の連携をスムーズに保つことで、利用者様へのサービス提供が円滑に行われ、利用者様やご家族からの信頼を得る。
- ③ 運営体制の改善: スマートフォンを活用した業務管理システムの導入により、訪問介護員のスケジュール管理や情報共有を円滑し、業務の効率化を図る。

## 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

稲穂金山星置地区は、10年後に手稲区内でも高齢化率の高い地域となることから、後期高齢者が増加する2025問題を見据え活動を展開する。高齢者の地域活動が活発化しており、介護予防活動が地域住民の皆様にとって身近なものとなるような取組みを進める。

### 《重点推進課題》

#### 1. 介護予防教室の普及啓発と工夫

#### 《中期経営計画（1）（3）》

予防センターが地域の皆様にとって、より身近な相談機関として認識頂ける様、関係構築を継続して行く。すこやか倶楽部や運動教室に新規で参加して頂けるような工夫を行う。

#### 【指標・評価方法】

- ① 身体を動かすことをベースとし、「ここに来れば楽しく運動できる」「誰かと話ができる」という思いを抱いていただけるような、運動とレクリエーションを取り入れた予防教室を検討する。
- ② すこやか倶楽部・通いの場参加者から、地域での活動の聞き取りを行い、予防事業の周知及び活動の幅を広げる。他予防センターが実施する介護予防教室・取り組みの情報収集を行い、地域還元を行う。
- ③ LINE 運用のほか、instagramも活用を検討し、予防センターの取り組みやすこやか倶楽部の発信など、地域へ予防センターの周知活動を行う。
- ④ 実施した男性対象の運動教室について一定数の需要があり、男性限定の集まりという事での「集いやすさ」を感じていただけたため、自区内での取り組みを検討する。
- ⑤ 地区内には運動グループがない地域（空白地帯）の情報をについて、運動できる場所が確保できるよう、地域住民の聞き取りを行う。特に、稲穂・星置地域の住民にとって通いやすい運動グループの設立を目指す。

# 年間会議予定

	会議予定(開催日)	対象事業所
会議	地区地域ケア会議(予防センター主催):稲穂金山地区・星置地区各1回、年2回	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲区連絡会議(区保健師・包括・予防・区社協):月1回 第3火曜日	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	地区連絡会議(区保健師・包括・予防・区社協):月1回	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲区地域ケア推進会議(包括主催):年2回	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	介護予防・HARP事業情報交換会(区内予防センター、担当PT):毎月第4火曜日	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	自主活動化支援業務:区内予防センター共催2回、自センター1回	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	稲穂金山地区福祉のまち推進センター事務局会議(月1回 第1木曜日)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区福祉のまち推進センター運営会議(月1回 第1火曜日)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	稲穂金山地区民生・児童委員協議会会議:(月1回 第4木曜日、隔月にて出席)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区民生・児童委員協議会会議:(月1回 第4月曜日、隔月にて出席)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	稲穂金山健康づくり事業(2月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	市内介護予防業務連絡会議:年3回	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

## 介護予防普及啓発事業予定・予算

(単位:円)

月	活動名	費用	内 訳	金額	合計予算金額
4月	介護予防すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代	実施回数 3回	8,500	8,500
			実施回数 2回		
5月	介護予防すこやか倶楽部 屋外すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	実施回数 3回	8,000 10,000 3,000 2,000	18,000
			実施回数 3回		
			実施回数 3回		
			実施回数 2回		
6月	介護予防すこやか倶楽部 屋外すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代	実施回数 3回	8,000 3,000 2,000	8,000
			実施回数 3回		
			実施回数 2回		
7月	介護予防すこやか倶楽部 屋外すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代 熱中症対策	実施回数 3回	8,000 10,000 3,000 2,000	21,000
			実施回数 3回		
			実施回数 3回		
			実施回数 2回		
8月	介護予防すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代 熱中症対策	実施回数 3回	8,000 3,000 2,000	11,000
			実施回数 3回		
			実施回数 2回		
9月	介護予防すこやか倶楽部 屋外すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代 熱中症対策	実施回数 3回	8,000 3,000 2,000	11,000
			実施回数 3回		
			実施回数 2回		
10月	介護予防すこやか倶楽部 屋外すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代	実施回数 3回	8,000 3,000 2,000	11,000
			実施回数 3回		
			実施回数 2回		
11月	介護予防すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	実施回数 2回	9,500 10,000 2,000	19,500
			実施回数 3回		
			実施回数 2回		
12月	介護予防すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代	実施回数 3回	9,500 2,000	9,500
			実施回数 2回		
1月	介護予防すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代	実施回数 3回	9,500 2,000	9,500
			実施回数 2回		
2月	介護予防すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	実施回数 3回	9,500 10,000 2,000	19,500
			実施回数 3回		
			実施回数 2回		
3月	介護予防すこやか倶楽部 オンラインすこやか倶楽部	会館費代	実施回数 3回	9,500 2,000	9,500
			実施回数 2回		
	介護予防機能強化業務	会館費用 運動用ゴムバンド代 材料費代(資料作成・印刷・運動CD作成物品等)	実施回数 24回	50,000 46,000 26,000	122,000
			実施回数 24回		
			実施回数 24回		
	地域福祉活動支援事業	材料費代(講話資料・物品購入・印刷代等) オンライン接続料金(モバイルルーター代) ノートPC購入費用	実施回数 36回	16,000 38,400 100,000	154,400
実施回数 12回					
実施回数 12回					
	その他活動予備費	その他介護予防事業等の予備経費		50,000	50,000
合 計				482,400	482,400



特 養 音 更

## 職員内部研修計画

(ロータス音更 入所・通所)

実施月	研修内容及び委員会	講師等
4月	感染症予防及び蔓延防止のための研修①	感染予防対策委員会
5月	ユニットケアに関する研修(事例検討)	各担当職員
6月	人権擁護、虐待防止についての研修①	虐待防止委員会
7月	事故防止対策、身体拘束廃止についての研修①	各委員会委員長
8月	看取りに関する研修	看取り介護検討委員会
9月	認知症に関する研修	認知症対応型通所介護事業所
10月	避難訓練①(日中想定、自然災害想定BCP訓練)	施設向上研修委員会
11月	虐待防止に関する研修②	虐待防止委員会
12月	事故防止対策、身体拘束廃止に関する研修②	事故防止対策検討委員会
1月	感染症予防及び蔓延防止のための研修②	感染予防対策委員会
2月	避難訓練②(夜間想定、救命救急訓練)	施設向上研修委員会
3月	口腔・嚥下機能について	つがやす歯科医院
その他	新規採用職員研修	各担当職員
	入浴介護に関する研修	通所介護事業所
	BCP訓練(感染症想定)	各担当職員
	医療の基礎知識	各担当職員
	褥瘡予防に関する研修	各担当職員
	コミュニケーションに関する研修	各担当職員
	プライバシー保護に関する研修	各担当職員
	メンタルヘルス・アンガーマネジメント	各担当職員
	倫理・法令遵守に関する研修(ハラスメント・コンプライアンス)	各担当職員

(音更町地域包括支援センターロータス音更・あんじゅ音更居宅介護支援事業所)

実施月	研修内容及び委員会	講師等
4月	高齢者虐待防止検討委員会 / 音更町ケアマネジャー連絡会	管理者、担当者 / 音更町・包括支援センター
6月	音更町ケアマネジャー連絡会	音更町・包括支援センター
7月	感染対策委員会	管理者、担当者
8月	認知症について/音更町ケアマネジャー連絡会	ジョブメドレー / 音更町・包括支援センター
9月	倫理・法令遵守について(ハラスメント・コンプライアンス)	ジョブメドレー
10月	BCP(災害)発動訓練 / 高齢者虐待防止検討委員会 / 音更町ケアマネジャー連絡会	管理者、担当者 / 音更町・包括支援センター
11月	BCP(災害)研修会	未定
12月	高齢者虐待防止に関する研修 / 音更町ケアマネジャー連絡会	ジョブメドレー / 音更町・包括支援センター
1月	感染対策委員会	管理者、担当者
2月	BCP(感染)研修会/音更町ケアマネジャー連絡会	ジョブメドレー/音更町・包括支援センター
3月	BCP(感染)発動訓練	管理者・副主任等
その他	地域ケア会議(自立支援型個別ケア会議等)	
	北海道CM協会・帯広市CM連絡協議会等主催の外部研修	

介護老人福祉施設 ロータス音更  
ロータス音更通所介護事業所  
ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所  
音更町地域包括支援センター ロータス音更  
あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

## 介護老人福祉施設 ロータス音更

施設は、入居者様の生活の場であることを念頭におき、施設、及び職員はサービスの質の向上に努め、優しさと思いやりを持って、安心、安全なケアを提供するとともに、ご家族や地域の皆様、医療と連携し、個人の意思を尊重した支援を目指す。

### 《重点推進課題》

#### 1. 入居者様に寄り添った、快適な生活を提供する。

##### 《中期経営計画 (1)(2)(3)(4)》

入居者様それぞれの心身の状況や認知症状に合わせたケアを実施するほか、季節毎の施設内行事や外出行事、ご家族と共に過ごす時間や地域の皆様との交流機会などを提供し、笑顔が生まれる豊かな生活作りに努める。

そのために、職員は介護の基礎知識と技術を再確認するとともに、認知症に関する事例検討、及び新たな認知症ケアの手法を実践し、入居者様の希望に寄り添いながら、臨機応変に対応できる知識と技術を身に付ける。

#### 【指標・評価方法】

- ① 入居者様に寄り添った介護を実施するため、介護の基礎知識や技術、コミュニケーションに関する研修を実施し、基礎に則ったケアを行う。又、入居者様の考えや気持ちに寄り添い、安心してケアを受けていただくことができるよう、信頼関係を築く。
- ② 一部のユニットにおいて、認知症ケアの手法のひとつである、ユマニチュード(「人間らしさを取り戻す」ための技法)を実践し、入居者様に寄り添う介護を行うとともに評価、実践報告を行う。
- ③ ご家族や地域の皆様との交流の機会を設けるため、四季に合わせた行事や外部余興を開催し、入居者様とご家族が笑顔で、共に過ごす時間を提供する。
- ④ 入居者様が安心してサービスを受けることができるよう、施設内の各会議及び感染症予防、事故防止、虐待防止、身体拘束廃止等の各委員会の実施内容を周知徹底し、サービスの改善を図る。
- ⑤ 施設職員として、自らの役割に責任を持ち、自らの考えや経験を他者に伝え、行動することができる主体的な職員を育成するため、施設内研修を充実させるほか個人目標を設定し、定期的に面談及び評価を実施する。
- ⑥ 他者の立場に立って物事を考えることができるよう他職員と日常のケアの課題、介護観などについて意見交換を行う場を設け、自らの考えを見直し成長する機会を提供する。

## 各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	4月・10月 第1水曜日 16:30～
	運営ミーティング	毎月 第1木曜日 15:45～
	主任会議	毎月 第1木曜日 14:30～
	ケアプランカンファレンス	毎週 火曜日 11:00～
	ユニット会議 / ミニカンファ	ユニット毎月1回実施 / 毎週1回及び月1～2回
研 修	施設内研修	毎月 第4火曜日 16:30
懇談会	給食懇談会	毎月 第3水曜日 15:00～
委員会	給食委員会	毎月 第4木曜日 15:45～
	虐待防止対策検討委員会	4月・10月(その他の月は必要に応じ開催) 第1木曜日 15:45～
	身体拘束廃止委員会	4月・7月・10月・1月・3月(その他の月は必要に応じ開催) 第1木曜日 15:45～
	事故防止対策委員会	4月・7月・10月・1月・3月(その他の月は必要に応じ開催) 第4木曜日 15:45～
	感染症予防対策委員会	4月・7月・10月・1月・3月(その他の月は必要に応じ開催) 第4火曜日 15:45～
	施設向上研修委員会	4月・6月・8月・10月・12月・2月・3月(その他の月は必要に応じ開催) 第3木曜日 15:45～
	看取り介護検討委員会	4月・7月・10月・1月・3月(その他の月は必要に応じ開催) 第2木曜日 15:45～
	口腔機能向上委員会	4月・7月・10月・1月・3月(その他の月は必要に応じ開催) 第4金曜日 15:45～
	痰の吸引等安全対策委員会	対象者がいる場合に随時実施

## 年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月		お花見	桜を見ることで季節感を感じて頂く(徒歩圏内)
5月	4日(日)	開設記日	開設記念日に特別なイベントと食事を提供する。
6月		夏のイベント食	夏を感じる特別なイベントと食事を提供する。
7月	27日(日)	夏祭り	各ユニットにて夏祭りを実施する。
8月		納涼会	ユニット毎に食事をして楽しむ。
9月	7日(日)	敬老祝賀会	長寿を祝い、記念品の贈呈を行う。
10月		秋のイベント食	秋を感じる特別なイベントと食事を提供する。
11月		冬のイベント食	冬を感じる特別なイベントと食事を提供する。
12月		クリスマス会・忘年会	ユニット毎に企画を立て、親睦を図り1年の労をねぎらう。
12月		もちつき	ユニットなどの単位で餅つきを行う。(感染状況に応じる)
1月		正月	お正月の食事メニューを楽しむ
2月		節分行事	入居者による豆まきをし、1年の厄を払い健康に過ごして頂く。
		施設居酒屋	居酒屋の雰囲気を楽しむ。(感染状況に応じる)
3月		ひな祭り行事	ひな壇を飾り、お寿司を食べて楽しむ。

### 【備考】

※「誕生会」各ユニットにて入居者の誕生日に合わせて個別に実施

※「ユニット行事」年間予定行事を企画しながら随時実施

※「変わり湯」季節を感じることができる入浴を行う。

※「床屋」毎月第4月曜・第1、第2、第4火曜・第2木曜、第4日曜

※「避難訓練」年2回実施(日中・夜間想定)

# 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
5月	開設記念日	4日	開設記念の特別食を提供	入居者食事代 700 × 80人 お茶菓子代 200 × 80人	56,000 16,000		72,000
6月	夏のイベント		イベント食を楽しむ	入居者食事代 300 × 80人	24,000		24,000
7月	夏祭り  七夕行事  イベント食	27日	各ユニットにて夏祭りを行う。  イベント食 ソフトクリーム 土用の丑の日	入居者食事代 600 × 80人 飾り付け材料代ほか 200,000 ゲーム景品代 5,000 入居者食事代 100 × 80人 入居者食事代 100 × 80人 入居者食事代 150 × 80人	48,000  8,000 8,000 12,000	200,000 5,000	281,000
8月	納涼会		イベント食を楽しむ ソフトクリーム	入居者食事代 300 × 80人 入居者食事代 100 × 80人	24,000 8,000		32,000
9月	敬老行事	7日	長寿を祝い、表彰を行う。	入居者食事代 700 × 80人 被表彰者記念品 3,000 × 10人 お茶菓子 300 × 80人	56,000  24,000	30,000	110,000
10月	秋のイベント		イベント食を楽しむ(お寿司行事)	入居者食事代 600 × 80人 お茶菓子代 200 × 80人	48,000 16,000		64,000
11月	冬のイベント		お楽しみ食事会	入居者食事代 300 × 80人	24,000		24,000
12月	クリスマス・忘年会  クリスマス もちつき 大晦日		各ユニットにてクリスマスを楽しむ  クリスマス用献立 もちつき行事 おせち料理で新年を祝う	飾り付け材料代ほか 1,500 × 8 <sup>ユニット</sup> プレゼント代 300 × 80人 鍋行事 350 × 80人 飲み物代 150 × 80人 クリスマス用献立 150 × 80人 入居者食事代 5,000 入居者食事代 150 × 80人	  28,000 12,000 12,000 5,000 12,000	12,000 24,000	105,000
1月	正月	1日	おせち料理で新年を祝う	入居者食事代 800 × 80人 飲み物代等 100 × 80人	64,000 8,000		72,000
2月	節分	3日	豆まきを楽しむ	豆と代替え食品代 5,000 食事代 200 × 80人	 16,000	5,000	21,000
3月	ひな祭り行事	3日	行事食を楽しむ(寿司行事)  デザート行事	生寿司 600 × 80人 お茶菓子代 300 × 80人 食材費 10,000	48,000  10,000	24,000	82,000
通年	誕生会 ユニット行事 入浴行事 季節のお菓子		誕生日プレゼント 各ユニットで調理レク等イベントを開催する。 変わり湯を楽しむ 季節のお菓子	プレゼント代 1,300 × 80人 材料代 4,000 × 8回 材料代 2,000 × 4回 食材費 800 × 80人 × 1年間	   64,000	104,000 32,000 8,000	208,000
合 計					643,000	452,000	1,095,000

## ロータス音更(介護予防)通所介護事業所 ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

利用者様の意思を尊重しながら、自分らしく日々笑顔で安心して過ごしていただける通所事業所を目指す。また、在宅生活の継続のために、心身機能の維持・向上を目指し、個々に適したサービスの提供を行う。

### 《重点推進課題》

利用者様が楽しみを持ちながら、継続して通っていただけるサービスの提供と、安全な環境づくりを行いながら、お一人おひとりのニーズに合った支援を目指す。

《中期経営計画 (1)(2)(3)》

### 【指標・評価方法】

- ① 利用者様に活気ある時間を過ごしていただくために、個々が選択できる趣味活動の内容のバリエーションを増やし、やる気が起きる支援を行う。
- ② 地域ボランティアの方々と行う行事や外出等の計画を行うことで地域の方々との関係を築けるサービスを目指す。
- ③ 屋外活動として、利用者様と施設周辺を散歩する。また、職員や他利用者様と交流しながら花や野菜の栽培を行い、成長を楽しむことで通所内の生活が有意義なものとなるよう努める。
- ④ 利用者様の体調や身体の変化を見逃さないため、日々の観察や職員間での情報共有を行う。また、ご家族と介護支援専門員へ利用中の変化の状況や、その他の情報共有を毎月のデイサービス通信の他、号外を発行することなどで密に行い、利用者様とご家族が安心して生活できるよう支援していく。
- ⑤ 物品の整頓や、床の清掃、事業所内の環境整備を行い、転倒事故等が起きないように努める。

会議予定 (開催日)		対象職員
通年	職員会議(4, 10月)	全職員
	デイ会議(毎月第3金曜日)	全職員
	運営ミーティング(月1回)	役職員
	ケースカンファレンス(毎月第1水曜日)	全職員

## 年間予定

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	農園・園芸活動	花や野菜などの成長と収穫を楽しむ。	園芸用品代 7,500		7,500	7,500
5月	母の日週間	母の日を祝う	プレゼント代 300 × 70人		21,000	
	入浴イベント(菖蒲湯)	変わり湯を視覚と嗅覚で楽しみドリンクを提供。	入浴材料代 3,000		3,000	24,000
6月	夏のイベント食	イベント食を提供し楽しむ(入所と同日)	食事代 300 × 30人	9,000		
	父の日週間	父の日を祝う	プレゼント代 300 × 15人		4,500	13,500
7月	夏祭り行事(3日間)	夏の雰囲気を楽しむ飾りや活動の実施	飲食代(屋台風) 400 × 30人	12,000		
	イベント食	七夕	食事代 100 × 30人 製作材料・ゲーム景品代 5,000	3,000	5,000	
	イベント食	土用の丑の日	食事代 150 × 30人	4,500		24,500
8月	入浴イベント(季節の香り)	変わり湯を視覚と嗅覚で楽しみドリンクを提供。	入浴材料、水分代 2,000		2,000	2,000
9月	敬老週間	長寿を祝い表彰と記念品の贈呈を行う。	節目対象者記念品代 1,500 × 7人 全員対象記念品代 500 × 85人		10,500 42,500	
	敬老イベント食	イベント食を提供し楽しむ	製作材料費 3,000 食事代 400 × 30人	12,000	3,000	68,000
	秋のイベント食	イベント食を提供し楽しむ(入所と同日)	食事代(お寿司行事) 600 × 30人	18,000		
10月	入浴イベント(フェイスパックなど)	変わり湯と入浴後スキンケアを受け楽しむ。	入浴材料、パック代 3,000		3,000	
	運動会レク	運動を取り入れたレクの実施	材料費 3,000		3,000	24,000
11月	冬のイベント食	イベント食を提供し楽しむ(入所と同日)	食事代 300 × 30人		9,000	
	おやつレク	手作りおやつを楽しむ。	食材料費 100 × 30人		3,000	12,000
12月	クリスマス忘年会(3日間)	クリスマス・年末イベント	プレゼント代 600 × 85人 製作材料・ゲーム景品代 7,000		51,000 7,000	
	入浴イベント(ゆず湯)	変わり湯を視覚と嗅覚で楽しむ。	入浴材料代 3,000 クリスマス献立 150 × 30人	4,500	3,000	65,500
	冬の昼食行事	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。	食材料費 400 × 30人	12,000		
1月	餅つき(鏡開き)	餅つきを行い季節感を味わいながら楽しむ。	食材料費 2,000	2,000		14,000
	節分行事	節分にちなんだレクや、お茶菓子を楽しむ。	お茶菓子材料費 2,000 食事代 200 × 30人	6,000	2,000	
2月	おやつレク	手作りおやつを楽しむ。	食材料費 100 × 30人		3,000	11,000
	ひな祭りイベント食	イベント食を提供し楽しむ(入所と同日)	食事代(お寿司行事) 600 × 30人	18,000		
3月	ひな祭り行事	ひな祭りを行う。お茶菓子を楽しむ。	お茶菓子材料費 2,000		2,000	20,000
通年	レクリエーション製作材料費		6,000 × 12ヶ月		72,000	
	誕生会(プレゼント代)		700 × 85人		59,500	
	利用者購読用		週刊誌代(2種類) 2,500 × 12ヶ月		30,000	
	新聞代		道新スポーツ・勝毎購読料 5,962 × 12ヶ月		71,544	
	季節のお茶菓子(1人1回 200円 全4回 / 85人)		800 × 85人	68,000		
	カフェ行事		飲食材料代 1,500 × 12ヶ月		18,000	319,044
合 計				169,000	436,044	605,044

	会議予定 (開催日)	対象職員
通年	職員会議(4, 10月)	全職員
	デイ会議(毎月第3金曜日)	全職員
	運営ミーティング(月1回)	役職員
	ケースカンファレンス(毎月第1水曜日)	全職員

## 年間予定

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	農園・園芸活動	花や野菜などの成長と収穫を楽しむ	園芸用品代 6,500		6,500	6,500
5月	母の日週間	母の日を祝う	プレゼント代 300 × 19人		5,700	7,200
	入浴イベント(菖蒲湯)	変わり湯を視覚と嗅覚で楽しむ	入浴材料代 1,500		1,500	
6月	夏のイベント食	イベント食の提供(入所と同日)	食事代 300 × 12人	3,600		5,400
	父の日週間	父の日を祝う	プレゼント代 300 × 6人		1,800	
7月	夏祭り行事(3日間)	夏の雰囲気を楽しむ飾りや活動の実施	飲食代(屋台風) 1日 400 × 12人	4,800		11,300
	イベント食	七夕	製作材料・ゲーム景品代 3,500		3,500	
	イベント食	土用の丑の日	食事代 100 × 12	1,200		
8月	入浴イベント(季節の香り)	変わり湯を視覚と嗅覚で楽しみドリンクを提供。	食事代 150 × 12	1,800		1,500
9月	敬老週間	長寿を祝い表彰と記念品の贈呈を行う。	入浴材料、水分代 1,500		1,500	1,500
	敬老イベント食	イベント食の提供	節目対象者記念品代 1,500 × 2人		3,000	22,300
			全員対象記念品代 500 × 25人		12,500	
敬老イベント食	製作材料費 2,000		2,000			
10月	秋のイベント食	イベント食の提供(入所と同日)	食事代 400 × 12人	4,800		10,700
	入浴イベント(フェイスパックなど)	変わり湯と入浴後スキンケアを受け楽しむ。	食事代(お寿司行事) 600 × 12人	7,200		
	運動会レク	運動を取り入れたレクの実施	入浴材料パック代 1,500		1,500	
11月	冬のイベント食	イベント食の提供(入所と同日)	材料費 2,000		2,000	4,800
	おやつレク	手作りおやつを楽しむ。	食事代 300 × 12人	3,600		
12月	クリスマス忘年会(3日間)	クリスマスや年末にちなんだイベントの開催	食材料費 100 × 12人		1,200	22,300
	入浴イベント(ゆず湯)	変わり湯を視覚と嗅覚で楽しむ。	おやつ材料費 1,000		1,000	
			プレゼント代 600 × 25人		15,000	
1月	餅つき(鏡開き)	餅つきを行い季節感を味わいながら楽しむ。	製作材料・ゲーム景品代 4,000		4,000	5,800
冬の昼食行事	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。	入浴材料代 1,500		1,500		
2月	節分行事	豆まきやお茶菓子を楽しむ。	クリスマス献立 150 × 12人	1,800		4,600
			食材料費 1,000	1,000		
	おやつレク	手作りおやつを楽しむ。	食事代 200 × 12	2,400		
3月	ひな祭りイベント食	イベント食を提供し楽しむ(入所と同日)	食材料費 100 × 12		1,200	8,200
	ひな祭り行事	ひな祭りを行う。お茶菓子を楽しむ。	食事代(お寿司行事) 600 × 12人	7,200		
通年	レクリエーション製作材料費		おやつ材料費 1,000		1,000	83,100
	誕生会(プレゼント代)		食事代 200 × 12	2,400		
	カフェ行事		食材料費 100 × 12		1,200	
	季節のお茶菓子(1人1回200円全4回 / 25人)		飲食材料代 800 × 12ヶ月		9,600	
			合計	57,000	136,700	193,700

## 音更町地域包括支援センター ロータス音更

引き続き 2025 年度からの 5 年間、音更町 C 圏域の地域包括支援センター運営委託業務を受託することとなり、2020 年度からの実績を踏まえ、地域の総合相談窓口として、住み慣れた地域で安心して過ごす事ができるよう、心身の健康保持及び生活の安定のため必要な援助を行い地域づくりに貢献していく。

### 《重点推進課題》

#### 健康で生きがいを持ち、安心して暮すことのできるまちづくりの実現に向けて

##### 《中期経営計画 (1)(2)(3)》

町の目指す地域包括ケアを推進するため、総合相談窓口・介護予防計画作成など、基本的な役割に加え、総合相談の拠点機能を通じて、地域住民の生活課題から地域課題を抽出し、地域包括ケア実現に向けた機能の強化を図っていく。また総合相談のみでは、把握出来ない地域課題等については、民生委員等との情報交換で把握に努め地域住民のより良い生活の構築に寄与していく。

#### 【指標・評価方法】

- ① 下記の7つの業務を円滑に行い、地域包括支援センターロータス音更が地域拠点の総合相談の拠点として機能していく。
  - 1) 介護予防ケアマネジメント業務
  - 2) 総合相談支援業務
  - 3) 権利擁護業務
  - 4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
  - 5) 認知症施策の推進業務
  - 6) 在宅医療・介護連携の推進業務
  - 7) 地域ケア会議開催業務
- ② 独自の実態把握調査を継続して実施するとともに、圏域内の各民生委員部会と意見交換会を開催し、地域住民の生活課題や地域課題について情報交換を行う。抽出された課題については、必要に応じて各関係機関とも情報を共有し対応を協議する。
- ③ 地域住民の心身の健康保持を目的に、圏域内で出前健康講座を1回開催する。
- ④ 看護師養成校3校の実習を受入れ、地域包括支援センターの役割などについて学んで頂き、地域に於ける専門職員の育成に寄与する。

## あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

利用者様、ご家族が望む生活を実現するため、心身の状況や病状の理解、利用者様に影響を与えるその他の因子などを把握し、保健・医療・福祉サービス事業所とその情報を共有し、連携することで、利用者様の現在の能力に適したサービスが行われるようなケアマネジメント業務を行う。

### 《重点推進課題》

#### 個々の課題に向き合い、住み慣れた地域での生活を続けられるように

##### 《中期経営計画（１）（２）（３）（４）》

利用者様が自宅や地域で暮らし続けたいという思いに寄り添う支援を行うため、事業所内勉強会や外部研修で専門職としての資質向上を図り、職員一人ひとりが抱える利用者様個々の課題を明確にする。その上で適切なケアマネジメントを提供できるよう取り組む。

#### 【指標・評価方法】

- ① 利用者様の思いに寄り添うため、適切なケアマネジメント手法を用いながら、面接やアセスメントを実施する。特に身寄りのいない利用者様については、生活環境や支援体制を考慮し、自己決定が限定的とならないよう配慮し、必要な調整を関係機関や関係事業所と図る。
- ② 職員一人ひとりが抱える利用者様個々の課題について、事例検討会を通じて課題を明確にし、適切な対応策を検討する。また、支援過程における担当職員の思いも共有しながら、事業所としての支援の方向性を導き出す。
- ③ BCP に基づいた行動計画をより具体的に想定し、予測される事態を事業所内で共有しながら対策を検討する。また、検討内容を踏まえて、必要に応じて BCP の修正を行い、実効性のある計画とする。



老 健 音 更

## 職員内部研修計画

(あんじゅ音更 入所・短期・通所)

実 施 月	研 修 内 容	講 師 等
4月	身体拘束廃止・虐待の防止について(eラーニング)	身体拘束廃止/虐待防止委員会
5月	ハラスメント研修	施設内外の講師
6月	防災について(災害)(研修+訓練)	研修・防災委員会
7月	感染予防について(研修+訓練)	感染対策委員会
8月	医療事故防止について	医療事故防止委員会
9月	口腔衛生管理について	口腔ケア委員会
10月	褥瘡予防について	褥瘡予防委員会
11月	防災について(感染)(研修+訓練)/感染予防について(研修+訓練)	研修・防災委員会/感染委員会
12月	コンプライアンス研修	施設内外の講師
1月	身体拘束廃止・虐待の防止について	身体拘束廃止/虐待防止委員会
2月	医療事故防止について(eラーニング)	医療事故防止委員会
3月	口腔衛生管理について	口腔ケア委員会

介 護 老 人 保 健 施 設    あ ん じ ゅ 音 更  
あ ん じ ゅ 音 更 ( 介 護 予 防 ) 通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 事 業 所  
あ ん じ ゅ 音 更 ( 介 護 予 防 ) 訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 事 業 所

## 介護老人保健施設 あんじゅ音更

入所者様が、住み慣れた環境(地域)において、笑顔で自立した生活を送ることができるよう、個々に合わせたリハビリやレクリエーション、軽作業、季節ごとの行事などの活動を提供し、生活機能の維持・向上を図り、老人保健施設の役割である在宅復帰・在宅療養支援の機能を果たしていく。

### 《重点推進課題》

#### 1. 老健施設の役割を踏まえた支援内容の見直し 《中期経営計画(1)(2)》

昨年度、入所者様のできることを一つでも多く増やせるようカンファレンスでの視点を三つあげ、支援内容の検討を行うとしてきた。しかし、各職種に担当者がいるものの、業務の都合にてカンファレンスの開催ができない事が多く、十分に検討・改善ができなかった。また、日中の活動内容の見直しや自主訓練の機会も作るよう努めてきたが、まだまだ生活の中で実施できるリハビリの余地があることから、昨年同様の重点推進課題を上げ、入所者様の機能の維持・向上を図る。

#### 【指標・評価方法】

- ① ミニカンファレンスを随時開催し、集まれるときに話し合い「できている事に対し、可能な限り続けられるための視点」「できそうなことに対し、できるようになるための視点」「できない事に対し、できそうなことやできる事につなげられる視点」を踏まえて評価を行い支援内容の検討を行う。
- ② 日中の活動内容の見直しを図り、日常生活で実施できるリハビリや自主訓練を各職種で検討し実施する。

#### 2. 生産性の改善による質の向上 《中期経営計画(4)》

長年行ってきた業務内容や委員会活動の内容を見直し、効率化を図ると共に職員一人ひとりが課題意識を持ち、自ら改善や新たな取り組みを意見・提案できる環境や仕組みを作り、サービスの質の向上や業務の効率化を図る。

#### 【指標・評価方法】

- ① 業務改善委員会を設置、各部署の課題点を抽出できる仕組み作りを導入する。
- ② 課題の抽出後は各部署で協議し、業務の改善につなげる。
- ③ 各委員会の目的、役割、活動内容を再確認する機会を作り運用する。

## 各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	年2回(4月下旬・10月下旬)
	幹部会議	毎月第2木曜日 15:00～
	入所判定会議	随時
	ケアカンファレンス	随時
	看護師会議	毎月第3火曜日
	フロア会議	2F:毎月第3月曜日 3F:毎月第2金曜日
	A会議(教育)	第4金曜日
	B会議(業務改善)	第1金曜日
	C会議(SNS)	第4金曜日
	リハビリ会議	月1回不定期
	施設内研修	毎月1回不定期
委員会	医療事故防止委員会	委員会 : 毎月第2水曜日
	身体拘束廃止委員会	委員会 : 毎月第3木曜日
	感染対策委員会	委員会 : 毎月第1水曜日
	褥瘡予防委員会	毎月第4月曜日
	防災(業務継続)委員会	毎月第4火曜日
	給食委員会	毎月第4木曜日
	高齢者虐待防止委員会	委員会 : 毎月第3木曜日
	口腔ケア委員会	毎月第4月曜日
	衛生委員会	毎月第4火曜日

## 年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月		食事行事	入所者様の声を反映した食事提供を行う。
5月		開設記念日	開設21周年
6月		季節の行事	季節に合わせた行事を企画
7月		夏まつり	合同、または各フロアにて夏まつりを行う
8月		夏レク	夏らしいレクリエーションを行い季節感を感じていただく。
9月		敬老の日	入所者様の長寿を祝う。
10月		食事行事	入所者様の声を反映した食事提供を行う。
12月		クリスマス忘年会	食事を囲み、クリスマスの雰囲気を楽しむ。
	31日	年越し	神飾りや鏡餅を飾り、新年を迎える。
1月	1日～2日	正月	おせち料理で新年を祝う。
	中旬	季節の行事	季節にちなんだ調理レクを行い楽しむ
2月		節分	干支歳の入所者様による豆まき等。
	下旬	鍋行事	昼食に鍋を囲んで、食事を楽しむ。
3月		季節の行事	入所者様と一緒に調理レクを楽しむ

※「変わり湯」適宜実施  
 ※「日曜喫茶」各階にて毎週日曜日に実施  
 ※「避難訓練」年2回実施

# 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	食事行事		入所者様の声を反映した食事提供を行う。	入所者食事代 600 × 100 人	60,000		60,000
5月	開設21周年		開設記念日に合わせ食事会	入所者食事代 800 × 100 人	80,000		80,000
6月	季節の行事		季節に合わせた行事を行う	6,000		6,000	6,000
7月	夏まつり		夏らしい行事の実施。	入所者食事代 800 × 100 人 ジュース代 200 × 100 人 各階飾りつけ代	80,000 20,000 10,000		110,000
8月	夏レク		夏らしいレクリエーションの実施。	装飾等備品代 20,000		20,000	20,000
9月	敬老の日		入所者様の長寿を祝う。	入所者食事代 800 × 100 人 入所者お茶菓子飲み物 250 × 100 人 装飾備品代 10,000	80,000 25,000	10,000	115,000
10月	食事行事		入所者様の声を反映した食事提供を行う。	入所者食事代 600 × 100 人	60,000		60,000
12月	クリスマス忘年会 行事食 年越し	31日	フロア毎で企画を立て、入所者様・職員の親睦を図る。 クリスマス昼食 神飾りや鏡餅を飾り、新年を迎える。	入所者食事代 500 × 100 人 装飾等備品代 10,000 入所者食事代 200 × 100 人 飲物・菓子・装飾等代 20,000	50,000 20,000	10,000 20,000	100,000
1月	正月 季節の行事	1日 中旬	おせち料理で新年を祝う。 季節にちなんだ調理レク	おせち料理 1,600 × 100 人 6,000	160,000 6,000		166,000
2月	節分 昼食行事	3日 中旬	干支歳の入所者による豆まき等。 季節を感じ、鍋を囲んで交流を図る。	豆・備品代 10,000 入所者食事・飲物代 250 × 100 人	10,000 25,000	10,000	35,000
3月	季節の行事		季節にちなんだ調理レク	6,000	6,000		6,000
通年	変わり湯 喫茶 レク用品 園芸用品 食事予備費 予備費	適宜 日曜	入浴剤を使用し、入浴を楽しんで頂く フロアにおける活動費 花壇等の環境整備	12,000 入所者飲物代 実費 レク用品代 10,000 × 2 × 12 ヶ月 園芸用品代 50,000 25,000 100,000		12,000 240,000 50,000 25,000 100,000	427,000
合 計					682,000	503,000	1,185,000

## あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

自立支援を主軸とし、心身機能の維持回復を図る通所リハビリテーションの役割を踏まえ、現在提供しているリハビリテーションの適正評価を行いながら、住み慣れた地域や自宅で継続した生活が送れるよう支援を行っていく。

又、新たな魅力を兼ね備えた通所サービスへと進化、成長することで、顧客満足度をさらに上げ、安定した利用率の確保を目指す。

### 《重点推進課題》

#### 1. 新たなリハビリ評価システムの運用 《中期経営計画(1)(2)》

現在、介護職員が付き添い指導する「リハ補助」と称してリハビリを提供する利用者様の数が増大しているため、日々リハビリをこなすことで精一杯の状況であり、本当に必要なリハビリ内容となっているのか否かを評価できていない。新たなリハビリ評価システムを運用することで、定期的且つ多角的にリハビリ内容を評価し、利用者様の身体機能や生活ニーズに合わせた適切なリハビリが提供できる体制を構築する。

#### 【指標・評価方法】

- ① 新たに作成した評価システムを用いて、3か月に1回、現状のリハビリ内容の整合性を評価するためのミニカンファレンスを開催し、評価内容を記録する。
- ② 「リハ補助」に登録されている利用者様の人数が多くなっているため、利用者様への適切な移行評価の説明を行いつつ、「自主訓練」へ移行する人数をさらに増やし、自主的なリハビリテーション実施へと繋げていく。

#### 2. 魅力ある通所サービスへの進化 《中期経営計画(1)》

現在提供している通所サービスにおいて、マンネリ化が目立ち、まだまだ改善や検討の余地があると考えている。介護、リハビリ、相談の各部門が一体となって改革に取り組む事で「あんじゅへまた来たい」と思わせる工夫を盛り込み、皆様に選んで頂けるような魅力溢れる通所サービスへとさらに進化する。

#### 【指標・評価方法】

- ① 午後からの趣味活動(麻雀・カラオケなど)がマンネリ化しているため、新たな趣味活動メニューを半年に1度は考案し、実践していく。
- ② 体を使ったゲーム等のレクリエーションメニューを考案し、毎月のデイケア会議内にて評価及び検討を行う。
- ③ 新型コロナウイルス感染症が蔓延して以降、外出行事が実施できていなかったため、外出行事の再開を目指す。

## 年 間 会 議 予 定

	会 議 予 定 ( 開 催 日 )	対 象 職 員
会議	デイケア会議(第2木曜日)	デイケア職員
	リハビリカンファレンス(随時)	デイケア職員
	サービス担当者会議(随時)	支援相談員・正職員
	施設内研修(第4水曜日)	デイケア職員
	幹部会議(第2木曜日)	相談員・通所主任
委員会	感染予防委員会(第1水曜日)	担当職員
	医療事故防止委員会(第2水曜日)	担当職員
	身体拘束廃止/虐待防止委員会(第3木曜日)	担当職員
	防災/研修/接遇委員会(第4火曜日)	担当職員
	業務刷新/新人教育委員会(随時)	担当職員

## 年 間 行 事 予 算

(単位:円)

月	行 事 名	内 容	費 用 内 訳	給 食 費	教養娯楽費	合計予算金額
5月	園芸活動	苗植え (きゅうり、ミニトマトなど)	肥料 4,000 × 1 苗 4,000		4,000 4,000	
	食事行事(1日間限定)	スタッフ,利用者全員で調理し生活リハを提供		20,000		28,000
7月	夏祭り行事(1週間)	スタッフ,利用者全員で夏の風物詩を堪能	飾り付け代	20,000	10,000	30,000
8月					0	0
9月	敬老週間	敬老を祝う	各種表彰 1,500 × 14人 (2025.2.10現在) 喜寿(昭和24年) 6人 米寿(昭和13年) 4人 白寿(昭和2年) 0人 高齢者(大正15年以前) 4人 飾り付け代 敬老昼食代		21,000 10,000	
	食事行事(1日間限定)	スタッフ,利用者全員で調理し生活リハを提供		20,000 20,000		71,000
10月	外出行事	利用者、スタッフと共に外出し外食を楽しむ	付き添い者食事補助 20,000 (17日×3名×390円)	20,000		20,000
11月	食事行事(1日間限定)	スタッフ,利用者全員で調理し生活リハを提供		20,000		20,000
12月	Xmas&忘年会		ケーキ代 200 × 180人 プレゼント 500 × 100人 飾り付け 20,000 券囲気の違うお風呂を提供する(ゆず湯) 8,000	36,000	50,000 20,000 8,000	114,000
1月	食事行事(1日間限定)	スタッフ,利用者全員で調理し生活リハを提供		20,000		20,000
3月	食事行事(1日間限定)	スタッフ,利用者全員で調理し生活リハを提供		20,000		20,000
通年		物品購入費及びレクリエーション制作材料費 誕生日プレゼント代 本代(オレンジページ)(月2回) 本代(趣味の園芸)(月1回) 本代(趣味の園芸/やさいの時間)(2ヶ月に1回) 本代(レクリエ)(2ヶ月に1回) 本代(女性自身)(毎週) 本代(月間デイ)(毎月)	10,000 × 12ヶ月 1,000 × 100人		120,000 100,000 14,000 8,400 5,478 14,980 21,600 26,620	311,078
予備	予備費				6,000	6,000
			合 計	196,000	444,078	640,078

## あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

生活機能の維持・向上のための個別リハビリを行う事に加えて、自主訓練や生活の中でできる活動の提案及び定着を図っていくことで、住み慣れた家と地域で、利用者様、ご家族が笑顔で在宅生活を続ける事ができるよう支援する。

### 《重点推進課題》

#### 1. 継続した在宅生活への支援

#### 《中期経営計画 (1)(2)》

利用者様の機能・能力、日常生活や家屋状況を把握し、適切なリハビリテーションプログラムを立案・実行する事で、安心安全な生活を送れるよう支援する。個別訓練に偏った関わりから脱却するため、訪問リハビリ以外の時間をどう過ごして頂くかマネジメントすることにも重点を置き、個々に合わせた自主訓練メニューを行って頂く事や、他サービスを利用している方についてはその事業所とも連携を取り運動機会を増やすことで効果的に心身機能の維持向上に繋がるよう支援する。

#### 【指標・評価方法】

- ① 医師の診察・指示のもと、利用者様個々の状態に合わせたリハビリテーションプログラムを作成・実施し、心身機能の維持・向上を図る。また利用者様やご家族の在宅生活を営む上での希望と、家屋環境を踏まえたリハビリテーションプログラムを作成し、実際の生活に即した訓練を提供する。
- ② 自主訓練メニューの提供とそのメニューを継続して行って頂けるように支援することや、他サービスも併せて利用している方についてはその事業所との連携を図り、訪問リハビリテーション以外の時間にも訓練を行う時間を持っていただくことで効果的に心身の維持向上を図っていく。
- ③ 3 か月ごとにリハビリテーション会議を開催し、利用者様とご家族、医師、担当リハビリ職員でリハビリテーションの進捗状況の確認や今後の方針について情報共有を行う。また訪問リハビリテーションから他の居宅系サービスへの移行など現状に適したサービスへの切り替えも検討する。必要に応じて関係機関へ会議の内容を伝達し、情報共有を図る。